〔大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可〕

新京日日新聞

夕刊　三月十五日

本紙定價　廣告料金　發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社　發行人　編輯人　印刷人 水越內之介

ハンガリー軍遂にチエコ領內侵入
チ兵應戰砲火を交ふ

【ブダペスト十四日發國通】スロヴアキア獨立問題を繞る紛爭はハンガリー、チエコ國境方面に波及するにゐたりチエコ國境守備兵は時を移さず應戰砲火を交へた結果チエコ兵は數名の捕虜を殘して退却し、ハンガリー軍隊はムンカツチ附近の村落オルハジアルヤを占據した、この衝突事件に引續き步兵三個大隊よりなるハンガリー軍隊は十四日ムンカツチ附近のハンガリー、チエコ國境を通過しチエコ領內に侵入國境を隔ること十六キロの地點に到着、スバラバの村落を占據して、ハンガリー軍隊のチエコ侵入に際してはチエコ兵との間に相當の砲火が交へられ死傷者數名を出した模樣である

洪國政府 豫備兵一部召集

【ブダペスト十四日發國通】ハンガリー政府は事態の重大化に鑑み十四日數千に上る豫備兵一部の召集を行ふ旨左の如き非公式コンミユニケを發表した

特別なる事態の發生により今回定期豫備兵の召集以外に豫備兵の一部を臨時召集するのやむなきに至つたがこれは例外的措置である、今回召集に決定した豫備兵召集は全國を通じて數千を超過するものではない

獨も北部國境侵入

【ベルリン十四日發國通】十四日ベルリンに達した報道によれば、チエコ北部國境に待機中のドイツ軍は十四日午後に至り俄然行動を開始しチエコ國內に侵入、モラヴイアの國境要市モラバスカ・オストラバを占據した

ゲーリング空相 伯林に到着

【ベルリン十四日發國通】北イタリーのサンレモ滯在中ヒトラー總統よりの招電に接して急遽歸還の途についたゲーリング空相は十四日午後六時特別列車でベルリンに到着した、ゲーリング空相は歸還後直ちにヒトラー總統と會談したが引續きヒトラー、ハーハ會談に參加重要協議を遂げる筈である

洪國最後通牒發す

【ブダペスト十四日發國通】ハンガリー政府はムンカツチ附近における國境守備兵の衝突事件を以てチエコ兵の不法越境により生じたものとしチエコ政府に對して左の如き最後通牒を送つたと確聞する

一、チエコ政府により投獄されてゐるハンガリー人全部を釋放すること
一、チエコ國內ハンガリー民族に對する壓迫を中止すること
一、チエコ國內ハンガリー人に自己防衛組織結成の自由を認めること
一、ルテニア地方よりチエコ軍隊を撤退せしめること

スロヴアキア州 獨立宣言

【ブラチスラヴア十四日發國通】スロヴアキア自治州の獨立を討議すべきスロヴアキア議會はヒトラー總統との會談を了へて急遽歸還せるチソウ前首相を迎へ、十四日午前開會、滿場一致を以てスロヴアキア州の獨立宣言を可決、チソウ前首相に對し新に政府を組織することを要請した、組閣の要請を受けたチソウ前首相は直ちに新內閣々員表を發表したが主なる者左の如し

首相ヂヨセフ・チソウ、副總理ベラ・ツカ、內相カロル・シドール、財相フエフヂナンド・ツルカン、國防相カプロス

ルテニア政府も獨立に決定

【ベルリン十四日發國通】スロヴアキア地方の獨立要求は中央に一大波紋を描きつゝあるが、ベルリンのウクライナ消息筋の情報によれば、ルテニア自治政府のボロシン首相は十四日ヒトラー總統に電報をもつてルテニア自治政府は十四日の閣議の結果獨立を宣言するに決定した、ついてはドイツの援助を懇請したい旨援助方を要請し來つたといはれる

少數民族 政府當局と衝突

【ベルリン十四日發國通】チエコの動亂はチエコ政府によるドイツ人殺害事件まで惹起し形勢は愈よ險惡化しつゝある、チエコ國內モラヴイア地方イグラウよりの報道によれば十三日午後イグラウ市のドイツ住民は地方ドイツ少數民族指導者の逮捕に抗議して示威運動を行ひ之が鎭壓に出動したチエコ警官は逃惑ふ群衆に對して裝甲自動車より發砲し更に群衆を銃尻で亂打する等暴威を振つた結果、ドイツ人側死者一名、負傷十八名を出した、イグラウ市のドイツ少數民族の指導者ハンスマン氏は之をチエコのテロとして直ちに當局に對して嚴重抗議を發し、同地方一帶には戒嚴令が布かれてゐる、尚ケスマルク、ズイタブに於てもドイツ少數民族とチエコ當局の間に衝突發砲事件が惹起した旨報道されてゐるが、死傷者は不明である

英佛干涉意向なし

【パリ十四日發國通】スロヴアキア獨立問題につき英佛兩國共に干涉の意向はない模樣でパリの諸般の觀測を綜合すれば大體次の通り

一、英佛兩國はスロヴアキア問題が直接自國の國境に關係せずとなし共同して實力的措置を講ずる意志はない、英佛兩國はチエコに對し財政援助を行つたが、國境の保障は行つてゐない
一、スロヴアキアは全體主義國家として獨立し事實上ドイツの保護國となり又ルテニア地方の自治にも當然影響するものと豫想され結局チエコはボヘミア、モラヴイアだけの小國となし然も國內のドイツ民族の保障を强要され政治、經濟上ドイツの意の儘にならう
一、ルテニア地方の將來については二說あり、即ちドイツがスロヴアキア獨立の代償としてポーランド、ハンガリー共同國境を承認せんと見るものと反對にドイツ東漸政策の餘地を殘すためその自治を維持せんと見るものもあるが、その何れにせよドイツの中歐及びバルカンに對する勢力は益々强化されることにならう

租界內警備に關し
工部局コンミユニケ發表

【上海十五日發國通】共同租界工部局當局は租界內警備の問題に關し二月廿二日から三月三日までわが現地當局と工部局當局との間に行はれた折衝に關し十四日工部局の態度を表明するコンミユニケを發表した、全文左の如し

一、工部局においては抗日テロ事件に關する一九三八年七月十九日附緊急布告を從來勵行せるが今後もこれを勵行せんとす
二、工部局は工部局警察以外の警察機關をしこ共同租界內にて獨自の行動を許すが如き提案は斷じてこれを受諾することを得ず、關係國全部の承認なき以上工部局側から商定によりて賦與せられる警察權と警備上の責任はこれを他に代行せしめるの權限なし、但し工部局は不逞行爲檢索のため日本憲兵隊及び領事館警察の協力を引續き歡迎せんとす、而してその協力の方法は總て警視總監の許諾を得、總監との間に手筈を定めて後實行に移すべきものとす
三、本折衝開始前既に工部局が不逞行爲防止の責任上水路租界に入る者の身體檢査を實施せるも今後一層この方法を勵行し且つ身體檢査に當つて日本側が平服着用の上これに立合をなす方法を引續き實施せんとす
四、工部局警察日本隊員は卅八年において四十五名を補充せり、尚三十三名の缺員あるを以てこれを日本內地より補充すべく目下その手配中なり
五、共同租界內の要所において身體檢査を行ふは從來工部局警察が常時間斷なく實施し來れるところにして現狀に鑑み一層これを勵行しつゝあり、右の協力方法に關する細目を取りきめるためその後警視總監と日本側代表との間に會談が行はれ左の諸點を確定した

1、水路共同租界に入る者の身體檢査については工部局警察は日本憲兵隊及び領事館警察の協力を歡迎するも實際の檢査は工部局警官をもつてこれに當らしむ
2、日本側においてテロ犯人の所在を突止めこれを工部局警察に通報し而して工部局警察においても充分と認める具體的理由あるときは工部局警察は一定地域の交通を制限し搜査を實施せんとす
3、工部局警察刑事課の一分課を設けこゝに日本人高級警察官一名を任命し優秀なる日本人の部下を配屬せしむべしとする日本側の提案に對しては警視總監は然るべく考慮せんとす、右分課は全體としての警察の現機構に合致し且つ警察本部探偵隊長の指揮する同隊の一部たるべきものとす、右分課はテロ取締りの必要なる日本側との敏速なる連絡に任ずべきものとす
4、日本側の情報によりテロ犯人を逮捕せる場合は日本側の犯人の訊問に關しては便宜を取計ふ、但し工部局警察は各事件を獨自の立場において處理する權限を留保し困難なる事件は兩警察當局間において意見の交換を行ふ

各省追加豫算案 けふ衆議院に上程

【東京國通】十四年度第二號追加豫算案は、大藏省並に關係各省との間に折衝の結果、總額一億九千九百卅三萬二千圓と決定したので、さらに大藏省において計數整理をなし十五日の閣議を經て即日衆議院に提出されることゝなつた

豫算案內容

【東京國通】十四年度第二號追加豫算案は十五日の閣議に附議決定を終へ即日衆議院に提出されるが、これが豫算總額は一億九千九百卅三萬二千圓であつてその內容左の如くである（單位千圓）

△一般會計

區分	金額
歲入	
經常部	三四三
臨時部	一九八、九八九
（普通歲入八、四九六、公債金一九〇、四九三）	
計	一九九、三三二
歲出	
經常部	二二、三二八
臨時部	一七七、〇〇四
計	一九九、三三二
各省別	
外務省	二、四五三
內務省	三九、七〇一
大藏省	五〇、〇五八
陸軍省	一〇、〇〇〇
司法省	三五六
文部省	九、二七五
農林省	二九、〇二八
商工省	二二、三〇四
遞信省	三二、三五三
拓務省	七六七
厚生省	三、〇三七
計	一九九、三三二

△特別會計（大陸關係豫算のみ）

區分	金額
文化事業	二五〇
關東局	三四〇

このほか臨時陸軍材料資金特別會計 一二〇、〇〇〇

主要費目

【東京國通】十四年度第二號追加豫算中外務、大藏、遞信三省の主なる費目左の如し（單位千圓）

△外務省
海口總領事館新設費 八八
バルセロナ總領事館新設費 五〇
漢口總領事館廳舍その他被害復舊費 一、一五〇
國際文化事業費（日獨、日伊、日洪文化協定費）二〇〇
米國政府派遣軍艦費 三〇

△大藏省
內閣興亞行政費 六、六〇〇
興亞連絡行政費 二三、〇〇〇
興亞文化事業費 一五、〇〇〇

△遞信省
日滿直通試驗航空費 四五〇
臺灣＝廣東定期航空輸送補助金 六二〇
大日本航空株式會社出資拂込金 七、〇〇〇

五十七軍を急追 各所に殲滅

【徐州十四日發國通】逃げ場を失つた第五十七軍敗敵を殲滅すべくわが軍は着々包圍陣を壓縮、次の如く赫々たる戰果をあげた

一、平野部隊は坊山鎭北方陀嶺より前進、十日午後二時坊山鎭を攻撃同日午後四時早くも同縣城を占領した、この戰闘における敵の遺棄死體百、山砲四、砲彈多數を鹵獲
一、平野部隊は坊山鎭南方六キロ南留において自動火器を有する敵を急襲、逆襲數回にわたる頑强なる敵を擊退した
一、生田部隊は十二日午前十時十分坊山鎭西南方馬圩の敵三百を擊破これに大打擊を與へた
一、平岩部隊は同南方古河の戰闘において山砲三を鹵獲
一、生田部隊は十三日午後湯間を占領、敵遺棄死體二百、チエコ機銃三、自動車、軍馬四十、その他砲彈、小銃彈多數を鹵獲、なほ同地で敵の秘密行李百六十を鹵獲した、同地は敵第五十七軍司令部のあつたこと確實で北方に潰走したものゝ如くである

興亞院華中連絡部
けふ正式に業務開始

【上海十四日發國通】興亞院華中連絡部は十一日來滬した部長津田靜枝中將を迎へて鋭意開設の準備を急いでゐたが取敢ず北四川路に新しく開かれた新アジアホテル二階に假事務所を設け十五日から正式業務を開始することゝなつた、而して連絡部の組織は華北及び厦門同樣長官、次長の下に官房及び兵務、文化、經濟第一、第二、第三の五局を置くが首腦部は左の如く內定してゐる

長官　海軍豫備中將　津田靜枝
次長兼兵務局長　前陸軍特務部總務課長　陸軍少將　楠本實隆
文化局長　未定
經濟第一局長　前陸軍特務部建設課長　步兵大佐　洪思翊
經濟第二局長　前海軍特務部建設課長　海軍大佐　大野竹二
經濟第三局長　前長崎稅關長　安藤明道

而して現に維新政府最高顧問兼特務機關本部長の任にある陸軍少將原田熊吉氏をはじめ現地陸海外幹部は何れも連絡部參與として參加する筈で、維新政府所在地たる南京には將來出張所を置き維新政府及び維新政府顧問部との連絡に當る筈である、なほ各局長の分擔事務としては兵務局長は一般兵務、情報、文化局は文化一般、經濟第一局は經濟一般、一般產業、陸上交通、經濟第二局は水運、通商、貿易、經濟第三局は金融、稅制が豫定されてゐる

內地業者の進出を希望
興亞院青島出張所長談

【青島十四日發國通】興亞院連絡部の青島出張所長海軍大佐柴田彌一郎氏は、大青島建設のため內地から商工業者の進出を必要としこれに關して新聞通信の協力を求めるため十四日在青記者團に對して左の如く要請した

北京、天津、濟南その他北支各主要都市における邦人進出發展の實狀に比し、わが青島は風土、治安の點から商工業經營は最好條件の處であるに拘らず、その進出は遲々として發展の跡が見えないのは遺憾である、これが基因は引揚げ居留民復歸の際船腹の關係上新渡航者に一時制限を加へたことがあり、その觀念が今なほ殘つてゐて青島に行くのは難しいといふ誤解が內地各地にあるやうだから、新聞通信の協力によつてこの誤つた觀念を一掃し堅實な機能と人が續々と進出して來るやう希望する

民衆の兌換殺到
支那中銀聯銀券拂出

【天津十四日發國通】舊通貨流通禁止後における蔣政府系銀行の動向は頗る注目されてゐるが、英租界ビクトリア・ロードにある中央銀行では、十三日より流通禁止に驚いた一般華人庶民階級の小額紙幣「毛票」の交換を希望する群衆が殺到してをり、同行では十圓以下の小額のものに對しては聯銀券と等價で交換、十圓以上の高額のものは銀錢業同業公庫の小切手をもつて交換に應じてゐる、而して行はれてゐるので、從來蔣政府直系として頑として聯銀券の拂出に應じなかつた中央銀行の今回の處置は注目されてゐる

僞替集中制後の 天津辦事處拔高

【天津十四日發國通】僞替集中制實施に伴ふ聯銀外滙局天津辦事處においては十四日に至り外商との間に三千磅二口、千七百卅五磅一口、計三口七千七百卅五磅の一志二片建による外、カーペツト等の輸出約定成立し十五日中に正式に聯銀へ確認を求める筈である、而して辦事處開設以來十一日及び十三日は僞替輸出に關する約定だけで三日目の十四日にかゝる巨額の約定成立を見たことは僞替集中制の將來を見トするものとして注目されてゐる

人事往來

諸京

▲水知忠濟氏（會社員）十四日來京ヤマトホテル
▲高橋景太郎氏（同）同
▲山本東治氏（同）同
▲薩摩通郎氏（同）同
▲田良龜太郎氏（鞍山不動產會社）國都ホテル
▲渡邊新氏（日滿鋼管）同
▲金井佐次氏（特產工業）同
▲岡田早苗氏（古河電氣）同
▲兒玉辰巳氏（商業）同
▲興津時馬氏（熱河鑛山）同
▲鈴木太郎氏（建築業）同
▲川口清次郎氏（滿洲鉛鑛）同
▲赤羽右氏（日本航空會社）同
▲矢野三郎氏（請負業）ニューアジアホテル
▲高島又一氏（官吏）同
▲松木綠氏（會社員）同
▲比志島彥三氏（同）同
▲松田平八氏（機械技師）大都ホテル
▲佐古龍祐氏（官吏）同
▲增田太郎氏（敎師）同
▲川上憲一氏（會社員）同
▲岩本長松氏（機械商）同
▲佐々木信一氏（木材商）同
▲河崎幸次郎氏（會社員）同
▲森本和雄氏（鑛業）同
▲安達正一氏（會社員）同
▲藤岡二郎氏（醫師）滿蒙ホテル
▲岩津勇氏（大同洋灰）同
▲石原體太郎氏（會社員）同
▲牟田直氏（東洋大學長秘書）同
▲大倉邦彥氏（同大學長）同
▲二見作平氏（滿鐵社員）帝都ホテル
▲大町貞夫氏（會社員）同
▲赤塚眞清氏（間島工業重役）同

出發

▲內海靖隆氏 十四日哈市へ
▲鷲島定氏 同
▲井上幸重氏 同
▲糸園恒吉氏 同
▲二宮五一氏 同
▲宮田榮太郎氏 奉天へ
▲五十嵐丈夫氏 北京へ
▲田誠氏 奉天へ
▲原正氏 哈市へ
▲下田勝久氏 吉林へ
▲伊藤亮氏 奉天へ
▲中川文造氏 同
▲小室道郎氏 通遼へ
▲北川二郎氏 奉天へ
▲八東利敬氏 同
▲村上義郎氏 同
▲川崎良三氏 大連へ
▲五十嵐榮次郎氏 吉林へ
▲久保佐一郎氏 奉天へ
▲中川清博氏 哈市へ
▲中村直三郎氏 吉林へ
▲山口可一氏 同
▲吉川武男氏 奉天へ
▲松田義明氏 內地へ
▲和田體氏 哈市へ
▲岡田鐵治氏 同
▲長島貴氏 同
▲柴田重滿氏 同
▲庭瀨信行氏 大連へ
▲小磯弘榮氏 哈市へ
▲河井內義臣氏 奉天へ
▲野本謙治氏 同
▲鷲尾治氏 哈市へ

その日〱

□果然チエコ問題は再燃した、しかも英佛はアレヨとばかり見送るらしい
□歐洲大戰後に植ゑられたものが、今や皮肉な結實を示しつゝある
□北支僞替問題でお門違ひの抗議、門戶開放の門を取り違へては困る
□臨時政府は蔣政權すでにこれを行へりと駁した、列國肝く痒からう
□ソ聯の粛淸の嵐外蒙を襲つたさうな、ジンギスカンの後裔よ覺めよ

土地拂下申込殺到に 困る建設材料難
大同大街のビルは建たず 國都南進も立往生

材料難不足を尻目に解氷期と同時に國建當局への住宅地拂下申込みが殺到し、早くも施設用地は賣切れといふ盛況振りを示してゐる、即ち現在迄のところ官廳會社方面の大口申込は滿洲映畫會社本スタヂオの南側住宅地で治安部二萬坪、房産二萬坪、鑛業開發一萬坪、東邊道開發二萬坪、必需品會社一萬五千坪、計十三萬二千坪民間側からも相當申込みがあるが、國建當局ではもうこれ以上の申込があつても既施設用地がないので更に次の建設用地を物色中で、ゴルフリンク移轉に伴ふ房産會社用地十萬餘坪の地南新京、南湖附近を豫定地として計畫を進めてゐるが、何分にも重要建設材である鐵、セメント木材等が徹底的に不足してゐるので道路、上下水道の建設も出來かねる始末であり、國都南進計畫も住宅緩和もこの默前途に暗影を投じてゐる狀態となつた、尙大同大街附近一帶のビル街も材料難で今年中に建築に着手するビルディングは今のところ皆無である

特別規程を設けて 犯罪搜査强化へ
重大事件續發に對處

國都の治安確立に伴つて暗黑面を構成する諸犯罪も年々減少しつゝあるが、然しかつての日さほどにも人心を刺戟しなかつた重要犯罪も文化國都としての體容を整備すると共にこれが發生は一際注目されまた市民の衝動も大となつて來た、ことに最近頻出した强盜、殺人等の重要犯罪に對して直接その衝に當る司法陣についても再檢討を加へるべく首警司法科ではかねてこれが强化策につき考究中であつたが、この程具體化して、一段と强力化し搜査陣營の完璧を圖ることゝなつた、即ち從來重要犯罪發生の場合は首警訓令による〃重要搜査內規〃に從つてゐたが、今回これを廢止して變ふるに「特別搜査規程」を設けて實施せんとするもので、その內容は

一、異例の犯罪發生した場合警察總監が綜合的搜査の必要ありと認めた時、特別搜査に附し搜査本部を適當の箇所に設ける
一、本部の事務は司法科長これを統制する
一、事件發生の所轄警察署長は本部の統制に服し協力搜査をなす

等所謂統制を圖り主力を一點に集中强化を策したもので注目されてゐる

阿部二郎氏 けふ殿りの退院

既報、科學の尊い犧牲として散つた衛生技術廳員故河島常行氏夫人仁子さんの看護に當つて發熱、一時は國都ペスト禍第三の犧牲者かと憂慮されてゐた阿部二郎氏は、その後當局の必死の防疫加療酬いられてこの程全快、更に完璧を期し千早醫院で隔離中であつたが十五日午前十一時隔離を解除され、殿りを承はつて久しぶりに晴れ〳〵とした面持ちに街の人に還つた、市民に大なる衝動を與へた悶らざる國都のペスト禍もこの隔離解除によつて最後の幕を下した

小林大佐 今日はとで出發

前高級副官兼報道班長小林陸大佐は驛頭磯谷參謀長、大津關東局總長、星野總務長官をはじめ日滿官民多數の見送りを受けて十五日午前九時三十分發「はと」で家族同伴、大連經由日本に向つた【寫眞は小林大佐】

情夫と逃避行の 金蝶さん自殺
晴れて添はれぬを悲觀してか

市內日本橋通り二七料亭開花の抱藝妓愛媛縣新居郡五條町生れ金蝶こと越智アヤ子(二三)は十三日午前九時頃外出したまゝ歸らず、中央通署に保護を願出たが、金蝶は二千七百餘圓の前借があり、深馴染みの市內東五條通某商店員吉田淸(三五)といふ妻子のある男と逃避行を企てた事判明、搜査中のところ兩人は十四日午後六時頃安達街五六京都ホテルに投宿、女は自殺を圖つて吉田が入浴中の隙に白毛染を嚥下、何喰はぬ顏で就寢したが、遂ひに十五日午前三時から苦悶し出し服毒と判つて直ちに慈光路四〇一慈光醫院に擔ぎ込み加療したが、同四時頃絕命した、原因は吉田について所轄順天署で取調中であるが、晴れて添はれぬのを悲觀しての自殺と見られてゐる

市立第一砂眼診療所開設

市公署が滿人大衆に意外に多いトラホーム患者の撲滅を期して市內東三馬路燕春市立第一砂眼診療所は十五日午前九時から診療を開始した、定刻既に門前に二三十名の患者が待構へてゐて午後二時終診までには約五十名の患者が診療を受け開業第一日としては好成績であつた

狂犬豫防注射實施 四月四日から

狂犬病の撲滅を期して首都警察廳管下春の狂犬病豫防注射並に野犬狩は愈よ四月四日より五月九日迄左記の日割によつて實施する事となつた、尙畜犬稅は昨年迄四圓であつたが本年より二圓に減額され、さらに納入は從來豫防注射と同時になされてゐたのを本年よりこれを切り離して徵收されることゝなり畜犬家には非常に利便を與へられてゐるので當局の思ひやりに對しても畜犬には是非豫防注射をと希望されてゐる、日割は

▲長通路署 四月五日より八日まで
▲四道街署 同十日より十四日まで
▲寬城子署 同十五日より十九日まで
▲和順署 同二十日より二十六日まで
▲中央通署 同二十七日より五月一日まで
▲順天署 五月二日より九日まで

大虎小虎橫行の ネオン街巡視
昨夜怖い眼光る

春めくと共に最近の國都ネオン街には大トラ小トラが續出每夜の如く血の雨降らす喧嘩が持ち上つてゐるが、その原因の一つはネオン街の自肅調が漸く亂れ、自然それが客に反映するものとして中央通署保安係ではネオン街の肅淸に乘り出し、十四日大岡保安主任以下全員が管下カフェー、おでんや等の營業狀態を調査したが、營業時間十二時までの禁制を破つて深夜二時、三時まで超滿員を續けてゐるカフェーがあり、無許可の女給を使用し、また燈火管制よろしく表戶をおろし、室內の灯を暗くして裸體に近い薄物を纏つた女給が深海に泳ぐ人魚の樣な怪しげなサービスをしてゐるところも現認したので嚴重警告を發した、なほ保安では今後も折にふれ注意を繰返へすが、再三の注意にもかゝはらず依然として空吹く風と聽き流す向には眞面目な營業者の手前もあるので斷乎傳家の寶刀を拔きはなつて處分する意向を持つてゐる

歡樂街にはびこる 半島與太者一掃
先づ三笠町で御用

十一日午前一時三十分頃市內三笠町三丁目九番地料理店喜樂に登樓しやうとした曙町四丁目四番地土木建築請負業村川春夫氏(三二)同平山高二氏(三〇)=いづれも假名=が些細な言葉の行き違ひから折柄同店を素見中の半島人六名に喧嘩を吹きかけられ逃げやうとするところを附近露路から現はれた半島人二十數名が取圍んで袋叩きにして全治二週間の傷を負はせた事件があり、同樣な事件が每夜の如く繰り返されてゐたが、集團的に行動して忽ち姿を晦ますので中央通署では極度に憤慨ギャングもどきの半島ヨタモノを一掃する決意を固め十四日夜小谷司法主任の指揮する刑事隊は三笠町歡樂地帶を奇襲、十餘名の容疑者を引致して十五日引續き取調べ中であるが市內軍用路青雲北街居住金相範(二一)智龍天(二四)金吉龍(二八)朴大成(二二)他二名は犯行を自白した、なほ司法ではこの種の犯罪に對しては追及の手をのばし歡樂街の明朗化に乘り出すべく依然として內偵の步を進めてゐる【寫眞は逮捕された半島與太者】

女性のお顏拜見
觀相 山本哲仙師

燃える熱情
幸運に滿つ李香蘭孃

『こわいワ、わたし……』お顏拜見に角度を變へていかめしいおエラ方を一通りすませ、觀相子が花も恥ぢらふ當代滿洲一の美女、滿映のピカ一スター李香蘭孃に向つて膠を掛けると、白い豐かな肩をすくめて婉然たる微笑の下にからおつしやつたものである 所は寬城子の滿映假スタヂオ會議室、午後五時から『鐵血慧心』の夜間撮影に出掛けると言ふのでロケバスがエンヂンをかけて待つてゐる十分あまりの忙しい間である、バラック建の殺風景な會議室が李香蘭孃の出現によつて一度に花の咲いた樣な華やかさに變つて觀相子の方がいさゝか照れ氣味だ

△……▽

『一寸顏を上げて下さい』と言ふ言葉に應じてスクリーンでおなじみの顏を上げる、圓らな瞳、黑い睫毛、端麗な鼻聰明さを語る白く秀いでた額愛らしい口許

『宜しい』と觀相子は威嚴をとり戾した

『第一印象は素直な態度、玲瓏たる人柄です』と前提して置いて顏面の解剖が始まる、滿映スターとなるにはこの條件が必要だとも言ふことになるので箇條書に並べてみやう

◇額=明確な頭腦と溢るゝばかりの才氣
◇眉=積極的で明朗で自主的だ
◇眼=眞劍な研究の上に獲得した不動の自信から發する熱がある
◇鼻=理想と獨創を生み出して行く熱情に燃えてゐる
◇口=徹底した行動精神の所有者で、そこにはいさゝかの懷疑も反省もない、だから下手をやると、とんでもない橫道に外れる惧れがある

△……▽

この顏面構成から生れる結論は?さて失禮ながらこの天上のスターを地上にひきずり下さう

その一=李香蘭孃は敢へて天才とも秀才とも言へない、唯目的に向つて粉骨碎身追及これ努める驚くべき研究心が今日をあらしめたと言へる、藝道に現在いさゝか未完成であり、膠着の感があるが、彈力性に富んでゐるから質的な變化に一轉し得る餘地を多分に藏してゐるので、將來は刮目に價するものがある

その二=誰にでも愛想はいゝが、そのくせ粗忽に知己をつくらぬしつかりしたところがあり、理解力と感受性が豐かで、どんな物事に對しても妥當な判斷を誤らず何に對しても極めて穩健な意見を吐く、然しこれで相當骨硬く、甘く思つていゝかげんなことをするとギリ〳〵のところでひどい目に逢はなくてはならない

△……▽

彼女が映畫女優として稀に惠まれた資質を持つてゐることは『いままで數へきれない女人觀相のうちでこれは美しいと思つたのは結婚前の入江たか子と李蘭香だけです』とそつと觀相子が打明けてゐたのでも知れるが、次に彼女の運命觀は?これを知りたいのは啻スクリーンを通してほのかな戀心を抱く映畫ファンのみならんやであらう……容貌、性質は總べて兩親の最も良いところのみを受繼ぎ、現在の仕事に最適のものであり明年明後年の二ケ年は最も華々しい飛躍の時代とある『然し…』と觀相子は言ふのである

『二十七歲には家庭を作るべき運命にある、又さうしてこそ一層の幸福が約束される』これは聞捨てにならない、天下の美女と家庭を持つ幸福者は果して何者ぞ?だがこの答は觀相子の言を借らなくても記者が答へやう『それはオトコノコであるぞよ』

赤坂三郎氏着任

新京特別市立初等教員養成所新任主事赤坂三郎氏はこの程着任したが、十五日市公署關係方面の挨拶廻りをした

華府大學教授に日本人任命さる

【東京國通】米國ワシントン大學ではこの四月から現東洋史學科主任教授ロバート・ボーラード博士の後任に目下わが外務省の招致學生として來朝中のジョン・マック・ギルバリー氏(三三)を迎へることに決定、氏は來る十六日橫濱出帆の郵船平安丸で歸國することになつた、このマックギルバリー氏こそは日本名を眞木宏雄といふ生粹の日本人で

あゝ、日本人がアメリカの大學の主任教授になつたのは初めてで日米親善のため誠に喜ばしきことゝ關係者一同大喜びである、眞木氏は一九〇八年當時米國タコマ市で働いてゐた杉山順一氏夫妻の長男として生れたが苦境にあつた杉山氏は親切な知人のスコットランド人T・M・カック・ギルバリー氏に、僅か二歲だつた宏雄君を引取つて貰つて日本へ歸つた、一方宏雄君は成長してワシントン大學を優等で卒業すると共に助教授に任命されて學校に殘り昭和十一年十一月在シャトル岡本總領事の斡旋で外務省招致學生として來朝 東大國文科の聽講生となつてゐたもので、今年の十月歸國の豫定であつたが、突然の歸國命令に急遽歸國して教壇に立つことになつたものである

兩高女卒業式

新京敷島高等女學校は十六日午前十時から同校講堂で第十二期および第十三期卒業證書授與式を擧行▼同錦ヶ丘高等女學校では來る二十日午前十時から同校講堂で第一回卒業證書授與式を擧行する

博濟慈善總會 國軍傷兵慰問

滿洲國博濟慈善總會では國境警備、國內治安維持の重責を果し不幸傷いて治安部病院に入院加療中の國軍勇士を慰問すべく十四日午後會副會長丁起善外四氏を同院に派し金一封を贈つた

首警時局講演會

首都警察廳では十五日午前九時より本廳講堂に於て管下日系警察官のために總務廳企畫處小野參事官を招き〃產業五ケ年計畫〃と題する時局講演會を開催、同十時半閉會した

學位授與

【東京國通】十四日文部省から左の如く學位授與認可が發表された

醫博 滿洲醫大 安達二郎

「人體の發汗に關する研究」安達二郎氏は滿洲醫大第三回卒業者で、現在張家口で察南政府の察南醫院外科醫長として活躍してゐる

南湖町內委員會

南湖町內會では十八日午後七時から順天小學校で初の委員會を開催左の議案を協議する

一、康德六年度南湖町會豫算の件
一、南湖町內會規約の件
一、町會費の件
一、防空演習準備の件
一、康德六年度諸計畫の件

平島理事歸任

奉天で開催の滿鐵重役會議に出席した新京支社長平島理事、十五日午前七時廿七分の列車で古山次長は十一時四十二分の列車でそれ〴〵歸任した

團體往來

△奈良師範學校生徒七十名 二十四日午後十一時三十分來京旭ホテル投宿
△廣島高等師範學校英文科學生二十一名 二十三日午前十一時四十二分來京大和旅館投宿、二十五日十二時五十分哈市へ出發
△廣島高等師範地歷科十八名 二十六日午後三時十分哈市より來京、二十七日午後六時五十分奉天へ出發
△東京文理科大學漢文學科北支滿鮮視察團十六名 四月四日午前十一時四十二分連京線にて來京、五日午前八時十五分哈市へ出發
△滿洲國立師道高等學校訪日視察團百六名 二十八日午前十一時五十分京圖線にて來京、同日午後三時二十五分南下

あす(十六日)

▲運命鑑定會 午前十時より於大都ホテル、本社後援
▲治安部次長會議 午後四時よりヤマトホテル
▲敷島高女卒業式 午前十時
▲家庭防護强化指導者講習會第二日

今晚の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠「農民歌」(東京)▲七・四〇講演▲八・〇〇放送歌劇「白雪姬」(哈爾濱)▲八・四〇連續ラヂオ小說(東京)

絢爛たる新作プロ
愈よ十八日から三日間に亘り
待望天勝一座開演

春シーズンの幕開きを飾るレビューと魔術の豪華版天勝一座は愈よ十八日から三日間毎日晝夜二回記念公會堂に於て絢爛たる新作プロを發表するが、十四年度のヴアラエテイに富んだ編成は左の如く内容外觀ともにショウ形式として完璧を誇るものである【寫眞は「天勝ショウ」の一場面】

コミックオペラ「脱線ボーイ」一幕
大富豪モルガン　深見　睦朗
同令孃メリー　安田　龍子
甥バチカン　桂　天　丸
ボーイボンカン　千賀海壽一
女中ジヤン　酒井　鈴子
女中メロン　片岡　愛子
メリー友人今孃コニヤ　片岡　松代
同　プララ　菅沼　松代
同　サゾリ　綺田　早苗
同　ミミー　前澤　初瀨
其他ボーイ女中　宮岡小天外
同　ボーイマグロ　箱守　國夫
同　タラー　佐藤　弘美
女中ボーイ　スーイツト　山本滿里子
同　ピチヤン　中條　麻子
同　ツゾンネ　小楠　直子
同　ホツケツキヨ　櫻井　京子
同　ボーン　内藤　梅子
同　松原　秋子
同　旭　文子

『奇術』
1 當て物　松旭齋天佐・愛子
2 靴下の時計　イロ手の當てもの　松旭齋松代
3 イロイロ　カードボイスロ　借り物の入替　松旭齋龍子
4 不思議の時計　大國旗と五十錢の　松旭齋天丸
5 ロボット抜取り　松旭齋天佐
6 十四年度封切り大魔術　松旭齋天勝
外ニ　松旭齋天新・宮岡小天外

魔術劇『クビネツト』二景
院長　天左
助手　天新
看護婦　小楠　直子
同　櫻井　京子
美男の首　深見　睦朗
厭世の男　宮岡小天外
その友人　千賀海壽一
クビネツト踊りの男　天丸

『天勝ショウ』十一景
一、プロローグ　全員
二、酒場情緒　ワルツを踊る　繪島浪子・安田龍子
　ルンバを踊る　繪島浪子・片岡愛子
　タンゴを踊る　東慶子・繪島浪子
三、タツプダンス　旭文子・東慶子・片岡愛子
四、三つの動き　安田龍子・片岡愛子・片岡松代
五、兵隊ゴッコ
六、月影あびて
七、メロデーに唄二條まり子　つれて踊　繪島浪子
八、アクロバツト群舞　全員
九、唄　酒井鈴子
十、流行歌集　ひろみ・初瀨・早苗・松代
　1 舊幕の馬車　片岡愛子
　2 裏町人生　片岡松代
　3 雨のブルース　安田龍子
　4 籠屋ソング　東慶子・酒井鈴子・内藤梅子・繪島浪子
一、フイナーレ　上海超特急　全員

魔術應用歌舞伎レヴュー『吉田御殿』全四景
一、濱町川岸
二、吉田御殿
三、同　庭先
四、吉田御殿
千姫　天勝
西川左門　千賀海壽一
有瀨良一郎　深見睦朗
理右衛門　宮岡小天外
花里太夫　片岡愛子
奥女中ときわ　繪島浪子
藝者照香　安田龍子
半玉ちもちや　松下富枝
大久保彦左衛門　千賀海壽一
柳生但馬守　桂天丸
女中春枝　東慶子
同　つぼ子　片岡松代
同　佐藤ひろみ・山本まり子
冒險曲技　旭天華孃
一九三九年新作公開　大魔奇術　天勝

在滿邦人對象の演劇上演へ
大同劇團、四月改組初公演

大同劇團は愈よ一本立ちの民間職業劇團として華々しくスタートすることとなり、全滿各地の劇團をもつて聯盟を組織し大同劇團がリーダーシップを握つて滿洲新劇の確立發展に一路邁進することとなつてゐるが、それと同時に同劇團の人的内容を充實せしめるべく、近く同劇團員が内地に赴き内地の優秀なる脚本家、演出家を招聘し將來同劇團の專屬指導者として當てしめる外從來滿鮮人のみを對象としてゐた企畫を更に一歩進め在滿日本人を對象とした劇の上演にも積極的に乘り出すこととなり、四月下旬團組織改變第一回公演と銘打つて新京をトツプに奉天、哈爾濱の順に大公演會を開催することとなつた、脚本は建國精神、協和精神を充分に盛つた日系軍官と農民の關係をとりあげたもので目下藤川研一氏が進めてゐる

シーズンに待機！
張切る音樂院
四月以降の演奏日程決る

新京音樂協會では四月一日をもつて設立される音樂院の開設等に依り名實共に全滿一の大音樂團として成長發展すべく大いに張り切り大塚淳氏を中心に種々計畫を進めてゐるが、將來音樂院にオペラ部等も設けるべく準備を進める外定期公演、野外公演等に依り市民に健康にして良き音樂をふんだんに贈ることとなつてゐる、即ち四月以降の本年度定期公演は七月及十二月を除く毎月の最終土曜日午後七時半から協和會館で開催の豫定とし偶數回は大演奏會、奇數回は小演奏會とし、小演奏會は專屬員が主として出演、會費は大演奏會は一圓五十錢、小演奏會は一圓と決定してゐる、なほ大同公園の野外音樂堂も新春五月中旬から使用を開始するが會費は二十錢の豫定である、公演日程は左の如くである

▲定期公演四回、四月二十五日、五回、五月二十七日、六回、六月二十四日七回、八月二十六日八回、九月三十日九回、十月二十八日、十回、十一月二十五日

▲野外公演六回、五月二十一日、七回、五月二十八日、八回、六月四日、九回、六月十一日、十回、七月一日、十一回、七月八日、十二回、七月十五日、十三回、七月二十二日、十四回、七月二十九日、十五回、八月五日、十六回、八月十二日、十七回、八月十九日、十八回、九月二日、十九回、九月九日、二十回、九月十七日

仙人掌

ミス東洋の彌生クンの着てゐる着物は一寸變つてゐる、裾の方に風車の繪があるのだが、どうも正面から見てゐると變に思へて來るのである、何しろあのクルクル廻るのがちやうど膝の上方に在るのである何とも妙なのである、そんなに思つて見てたらその模樣に又スタンプ見たいなものが押してある、聞けば「これは蛤よ」といふ、しかも蛤がフタを開けた圖なんださうである全く變な着物ではある▼此處の睦子クンはおつとりとした麗人、くだらんことを尋ねると「私存じませんわ」「今度よく伺つて置きますわ」等と逃げてしまふ、大阪生れ、年齡は二十一、新京に來たのは去年の八月、それだけの事はそれでも答へてくれた▼朝日通の麗人會館といふのに案内された、此處に行けば京城に行つた氣持になれること請け合ひといふカフエ、兎も角も異色ある存在の一つであることを知つた

雜音

帝都キネマの「第九交響樂」「女だけの都」を掲げた洋畫全プロの初日は平凡な客足後に「望郷」を控へてゐるだけにどちらかと言へば今週のプロについて來る客足は自ら牽制されてゐるやうである▼新キネの「名畫大會」は先づ好調な初日「新しき土」より依然として「五人の斥候兵」の方が迎へられてゐたやうであるが、第一日目には又プリントの延着で狼狽せられてゐたやうである▼朝日座の方もよく入つたが「母の魂」はプリントの破損甚しくこれも大いに慌てさせられた、一概には言へないが商品を取扱つてゐるのだから、商映さんあたり、かういふ點にまで目をとゞかす親切があつて欲しい▼銀キネ寫眞の「喧嘩屋五郎兵衛」阿部、杉山宗三郎の「血戰荒神山」ハヤブサヒデトの「曉の快速艇」を並べた大都三本立、後に猫張が頑つてゐる

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三三二五 營業局專用③三三〇五

大皇帝陛下、第二陸軍病院へ行幸
（御寫眞は體操場に出御（御說明申上げる吉植院長））

漁區競賣公電あり次第 斷乎、我決意表明 擧國一致解決に邁進

【東京國通】日ソ漁業問題は目下モスクワにおいて東鄕大使との間に交渉中なるに拘らず、十五日午前中の情報ではわが方の安定漁區をも包含する二百九十三漁區の一方的競賣が不法にもソ聯側の手により强行せられるものと見なされざるを得ない情況に立至つた、わが當局は右に關し重大關心を持つて公電を待つてゐるが、右公電あり次第外相談或はその他適當な方法をもつてわが方の斷乎たる態度を中外に闡明し、場合によつては外相より進んで發言を求め貴衆兩院に對しその經過を報告し擧國一致をもつて同問題の解決に當るべき決意を披瀝することゝなる模樣である【寫眞は東鄕大使】

出方如何で最後の斷 外務省情報部長談發表

【東京國通】外務省では十五日午後七時半情報部長談の形式をもつて左の如く日ソ漁業交渉內容を發表した

一、曩に發表した通り漁業交渉は東鄕、リトヴイノフ兩者間に年初以來引續き行はれ來つたが捗々しく進捗せず、わが方では打開のため二月上旬除外漁區の大部分につきこれをソ側漁區と交換する案で妥結方東鄕大使へ訓令した、しかるに二月廿二日右訓令による東鄕大使の提議に對してもソ側は更に歩み寄りの色を示さず且つ三月十五日にはわが方の重要視する安定漁區を含む競賣を斷行すべき旨を述べた

二、次で東鄕大使は二月廿八日、三月八日、十一日及び十四日の會談でリトヴイノフ委員に對し日本國內に捲起りたる各方面の强硬意見につき篤と注意を喚起し妥結に達するの得策なる旨を反復慫慂した、これに對しリトヴイノフ委員は細目に關し初めソ側の考へを固執して讓らず十四日の會談において東鄕大使は競賣延期方を求めこれを强行する場合には日本側は斷然これに參加せざることを告げたが、リ委員は競賣は斷行すべくなほ競賣で全部競落しなければ從來通り最後的再競賣を行ふであらうと答へた、よつて東鄕大使はわが方の同意なき競賣の結果についてはこれを承認し得ざる旨を明瞭に申入れると共にソ側が一方的不法行爲を敢てする以上わが方は自衞的行動に出づることあるべき旨を述べ反省を求めた

三、わが方としては本件に關し專ら平和的解決を念とし今日に至るまで難きを忍び隱忍自重交渉を重ねること前後十六回四十數時間に亘る會談を行ひたるに拘らずソ側は飽くまで自說を固執して一步も讓らず、わが方との協力に應ぜざるのみかわが方より中止を力說したるに拘らず、一方的競賣の斷行を言明するに至つた、わが方としては何處までも外交々渉により本件を解決せんがために最後の瞬間まで最善の努力を試みもつて目的の貫徹を期するものなるが、これとて自ら限度のあることは言を俟たぬ、從つてソ側今後の出方如何によつては斷乎たる決意をなすの已むなきに至るを保し難い、この場合一切の責任は一に懸つてソ聯にあることを銘記すべきである

チエコ國民、獨保護下へ 獨政府、コムミユニケ發表

【ベルリン十四日發國通】ドイツ政府は十五日午前四時半公式コンミユニケを以て「ドイツはチエコ國民をドイツ國の保護下に置くことゝなつた」旨發表した

共同コンミユニケ發表

【ベルリン十五日發國通】十五日早曉のヒトラー、ハーハ會談の結果チエコをドイツの保護國とするに意見一致したが、會談後次の共同コンミユニケが發表された

チエコ大統領ハーハ博士並にチユバルコスキー外相の要請に應じヒトラー總統はリツベントロツプ外相と共に十五日ベルリンにおいてチエコ首腦と會談をとげた

右會談においてはチエコスロヴアキアの領土內で最近起つた諸事件によつて釀成された重大事態につき徹底的檢討を行つた兩國首腦はこの一切ゝ努力を傾けて中歐のこの地方に平和秩序ならびに安寧を維持せねばならぬといふに意見一致した、ハーハ大統領は右の目的を達成するため且つは又決定的鎭靜を齎すためには又チエコ國民ならびにチエコ國の運命をドイツ總統の手に委ねるを可とする旨を宣言した、ヒトラー總統はこの宣言を受諾し總統はチエコ國民をドイツの保護下に置きかつその特殊性に應じチエコの民族生活の自治的發展を保障するに決した旨を表明した

獨國防軍のチエコ進駐 チ國防省發表

【プラーグ十五日發國通】チエコ國防省は十五日午前四時半ドイツ國防軍チエコ進駐につき左の如く發表した

ドイツ國防軍は十五日午前六時を期しボヘミヤ、モラビヤの兩地方を占領することゝなつた

貴族院豫算總會

【東京國通】十五日の貴族院豫算總會は午前十時十六分開會

松井茂氏（同和）支那における日本及び支那警察に對する方針並に治安維持について海相、陸相より上海の陸戰隊警備情況について說明されたい

板垣陸相　軍としては治安維持第一主義を目標に匪賊討伐に努力してゐる、これには先づ重要地域より肅淸工作を施してゐる、また軍隊憲兵と支那警察との協力問題は大いに必要で臨時政府にも委員會を設けて統制してゐる、支那側の警察機關については臨時政府に治安部がありそれに直屬軍隊も相當數あり治安維持の能力があると思ふ、それがわが軍隊と協力しつゝ治安維持に當つてゐる、その他各種の自衞團體があるがそれは將來發達の餘地が大である

米內海相　陸戰隊は限られた地域の警備に當つてゐるその對象とする事件が生じたゝきに兵力をもつてこれに對抗するのが本質である日下わが陸戰隊の警備區域內においては治安は大體良好に維持されてゐる

淸水外務政務次官　後刻外相より答辯する、かくて同十一時五十分休憩

午後一時八分再開、直ちに秘密會に入り三時十三分秘密會を解き

大河內輝耕子（研究）　長期建設とは自分の考へによれば支那における經營のことであると思ふが如何

平沼首相　蔣政權の徹底的潰滅には武力を要するので戰爭は繼續する、然し武力のみならず治安工作、文化工作、政治工作がそれに伴はなければならぬのでこれに努力してゐる

次で有田外相午前中の松井茂氏（同和）問に對し外事警察の强化向上については內務省と協力してゐると答へ質疑を終了、討論に入り島津忠重公（火曜）現下の狀況に鑑み何等異議なく本豫算に贊成すると述べ三案一括採決の結果全會一致可決して四時十七分散會

衆議院豫算總會

【東京國通】十五日の衆議院豫算總會は午後三時十五分開會、十四年度文治費追加豫算たる

一、昭和十四年度歲入、歲出總豫算追加案
一、昭和十四年度各特別會計歲入、歲出總豫算追加案
一、豫算外國庫の負擔となるべき契約をなすを要する件
一、臨時陸軍材料資金豫算案

を議題として石渡藏相より提案理由の說明あり質疑なく三時廿六分散會

スロヴアキア議會 獨立宣言を可決す

【ブラテイスラヴア十四日發國通】スロヴアキア議會は十四日の會議でスロヴアキア獨立宣言を滿場一致可決すると共に獨立に關する次の法律を採擇し直ちに公布した

一、スロヴアキアは自由なる獨立國家なり、現スロヴアキア議會をスロヴアキア國會となす
一、國會議長の任命する政府が一切の執行權を行使す
一、現行法規は今後も總て有效とす
一、スロヴアキア政府はスロヴアキア國家の秩序維持並に權益保障のため必要なる處置を執る全權を享有す
一、本法は本日より效力を發生す

ルテニアも獨立宣言

【プラーグ十四日發國通】ルテニア自治政府はチエコ再度の危機に對處して十四日緊急閣議を開催、ルテニア州も十五日閣議でスロヴアキア同樣獨立を宣言することに決定、閣議散會後ボルシン首相はラヂオを通じて左の如く發表した

スロヴアキア議會がスロヴアキアの獨立を宣言したことはルテニアの情勢を著しく變化せしめた、ルテニア政府はルテニア地方議會が三月十五日午後召集され、ルテニアの運命を正式に決定するまでは獨立のため必要なる一切の手段を講ずる吾々はその隣人と平和、平穩裡に生活することを望むもので本日議會召集まで國を統治すべき臨時政府を任命した新臨時政府の顏觸れは次の通り

▼首相兼法相アングスチン・ヴオロシン▼外相（前交通相）ジユリアン・レベイ▼商相ステフアン・クロクラム▲藏相兼交通相公共事業相ユーエン・ブラスカイコ▼保健相ドーリ・ネイー▼內相ベルウデニク

ハンガリー軍 ルテニア國境を突破

【ワルソー十四日發國通】ワルソーに達した情報によればハンガリー軍は既にルテニア國境を突破し、ポーランド國境まで餘すところ僅かで、クリエル・ポラニー紙の如きはハンガリー並にポーランド兩軍は十五日午前ルテニアのロバチーネで歷史的握手を行ふ豫定であると報じてゐる、ポーランド側はハンガリー軍の敏速な行動を双手をあげて歡迎し、今やルテニアを解消してハンガリーに歸屬させ、ハンガリー、ポーランド共同國境を設定せんとする宿望達成の機至れりとなしてゐる、かくてチエコ政府がハンガリーの最後通牒にどう答へようともハンガリーのルテニア占據は最早既成事實となつたといつてゐる

獨政府で諒解

【ブダペスト十四日發國通】ハンガリー軍隊のルテニア進軍とゝもにハンガリー、ポーランド國境問題が再び注意を惹くに至つたが、官邊では今次行動はドイツ政府の同意を得てゐる旨十四日次の如く語つた

ルテニア地方に對するハンガリーの行動は事前にドイツ側の完全な諒解を得てゐるもので、チエコ政府としてもハンガリーの最後通牒を無下に拒否することは出來ないと思ふ、事態がかく發展したる以上、問題のポーランド、ハンガリー共同國境の設立も早晚實施することにならう

獨軍、オストラバに進駐

【ベルリン十四日發國通】D・N・B通信社はドイツ軍がチエコの國境都市モラバスカ・オストラバに進駐した旨十四日深更左の如く發表した

プラーグからの報道によればドイツ軍は十四日夕刻チエコの北部都市モラバスカ・オストラバに進駐、市廳並に稅關を占據した、更に別部隊は他の地點から獨、チエコ國境を越えオストラバ南方のビトコヴイツツ製鐵所を占據した

因みにオストラバは曩にズデーテン地方割讓に續いてポーランドが獲得したテツシエン地方に隣りする國境として今回進駐したドイツ軍はこゝでポーランド、チエコ國境を境としてポーランドの國境守備軍とも相對峙することゝなつた

平涼、西安に巨彈！ 陸鷲の西北爆擊行續く

【〇〇基地十五日發國通】連續爆擊一月餘わが陸空軍の西北爆擊行は昂然として山岳、沙漠の上空に續けられ、まさに果てしなき空爆である、十五日松山、島田各部隊の編隊陣は今川部隊の〇〇機と共に午前十時平涼飛行場を襲ひ格納庫、兵舍その他の附屬施設を爆擊、原田、栗原、坂本、大原の諸部隊は午後零時半西安飛行場を急襲、二つの格納庫及び兵舍に全彈をたゝきこみ完全にこれを爆破續いて田中、佐瀨、鈴木、坂口、松原各部隊の荒鷲群は西安停車場及び附近市街に巨彈を見舞ひ各部隊は凱歌と共に基地に歸つた。これにより潰滅に瀕する敵空軍はさらに有力飛行場を失ふの大打擊をうけ數次の大爆擊により全市は全く死の街と化した、西安は停車場の爆碎により最後の交通線まで失つたのである

宜昌、鹿角を空襲 海鷲、中北支に活躍

【上海十五日發國通】艦隊報道部十五日午後四時發表＝
△中支方面の戰況（一）曩に宜昌を急襲し著大な戰果を收めたる海軍航空隊の精銳〇〇機は十四日再び同市を空襲し市內軍事施設及び兵器を爆破これを壞滅に歸せしめたる上全機悠々歸還せり（二）また有力なる別動部隊〇〇機は鹿角の第二次攻擊を敢行、兵營及び軍需品倉庫を猛爆これに大損害を與へ全機無事歸還せり
△北支方面の戰況（一）連日に亘り阜寧を中心とする地域一帶の偵察攻擊に任じこれが制壓に大活躍を續けたるわが海軍航空部隊は十四日阜寧北方四十キロ附近において有力なる補給部隊を有し集結中の敵約一箇大隊に對し軍爆擊を敢行、これに多大の損害を與へたり

英の對蔣援助 愈よ露骨 貨物自動車購入契約に調印

【ロンドン十四日發國通】英國政府の對蔣援助はますます露骨になり曩の一千萬ポンドの法幣安定資金設定に續いて最近議會を通過した輸出信用保證擴張法案により十四日午後には支那大使館において支那政府代表とソーニクラフト製作會社代表との間に總額二十二萬三千十一ポンドの貨物自動車購入契約の調印を見る運びとなつた、購入される貨物自動車數は積載量三噸半の車二百臺、十七噸（八噸の附隨車附）の車百臺で支拂は全部輸出信用保證局によつて保證されてゐると傳へられる

天津市公署局 參事官來連

約一ヶ月にわたり內地各都市を歷訪視察中であつた天津特別市公署參事周思靖氏は賀忠謀秘書を帶同、十五日午後四時周水子着空路來連ヤマトホテルに落着いた、同氏は十六日外務局大連辦事處小濱事務官の案內で在連各機關及び旅順を見學するが、さらに奉天新京を視察、于治安部大臣、星野總務長官、岸產業部次長等と會見する豫定である、なほ氏は天津、北京の警察局長を歷任、現在天津特別市公署の樞要な地位にある若年の手腕家である

呂產業部大臣

滿洲國政府派遣の日滿軍警慰問班第一班呂產業部大臣一行六名は熱河、錦州、營口方面の慰問を終へ、十五日午前十一時四十分新京驛のぞみで歸京した

人事往來

▲本田兵一氏（日淸製油專務）十五日來京ヤマトホテルへ
▲松本乾一氏（會社員）同
▲鈴木泰次郎氏（タルツプ會社）同
▲染谷保藏氏（盛京時報社長）同
▲村上竹藏氏（會社員）同
▲山下精三氏（同）同
▲長尾正志氏（同）同
▲行岡朗氏（醫師）大都ホテルへ
▲木場貞夫氏（官吏）同
▲柳生義雄氏（會社員）同
▲臼井光治氏（同）同
▲菊池八郎氏（淸水組社員）同
▲奧住嚴氏（會社員）同

偶語

十四年度の臨時軍事費豫算案四十六億圓は貴衆兩院を通過した▼我々の耳はすつかり馬鹿になり切つてこんな數字にはちつとも驚かなくなつた▼戰爭は勝たねばならぬ、勝つためには何をおいてもこの金は捻出しなければならぬ▼これがどこまで續くかどこまでやり切れるかそれはかゝつて國民の肚一つである▼國民を最後まで踏張らせるには政府は隱しだてのない肚を見せねばならぬ▼この國力の綜合的認識から出立した外交方針が確乎として遂行されてゐるか▼われ〳〵が知りたく思ひ且つ熱望するのはその一點につきる▼眞正銘懸引のないところ郵政局に對し絕體に信頼が措けなくなつた▼時偶ま一二の誤配はともかくとして一度に七十餘通の誤配を受けてはもう默つて居られない▼その中には相當重要書類もあるであらうが當方のもかくの如く誤配されてゐるであらうとは誰しも直ちに浮ぶことでありまた事實誤配されてゐるに違ひない▼管理局は郵政從事員を漸次滿洲國人に更へる意向と聞くが公衆の迷惑を度外視してもそれを實施せねばならぬ理由が奈邊にあるか伺ひたい

英佛兩大使、獨外相を訪問か

【パリ十四日發國通】スロヴアキア問題の重大化に鑑み英佛兩國政府は事態の推移に深甚の關心を示してゐるが、駐獨ヘンダーソン英大使並にクーロンドル佛大使はそれ〴〵本國政府の訓令に基き明十五日ドイツ外務省にリツベントロツプ外相を訪問してドイツ政府の對中歐政策の眞意につき說明を求めることゝなつた英佛兩國大使はリツベントロツプ外相に對しドイツ政府は今回チエコスロバキアに對してとつた措置はミユンヘン協定の誓文並に精神と合致するものとは云ひ難い旨の本國政府の見解を披瀝することゝならう

社說 チエコ問題の再燃

果然チエコ問題は再燃するに至つた。昨年のミユンヘン協定が決して事態の決定的な落着を示すものでなかつたといふわれ〳〵の見透しは間違つてゐなかつたのである。歐洲諸國はこゝにまたチエコを中心として緊張した態度を取らざるを得なくなつたのである。

今次の問題は、スロヴアキア獨立派がチエコ政府の彈壓に對抗したことから起つてゐる。そしてこれに對してドイツ政府は、プラーグ政府の態度は全然ミユンヘン協定、ウイーン會談の精神に反するものであるとなし、プラーグ政府の背後に英佛の直接の使嗾があるが否かは疑問であるがミユンヘン協定當時と異つた英佛の非妥協的態度と未曾有の軍擴がプラーグ政府を强氣にしたのは明白であるとしてゐるのである。今次の問題が國際的紛糾の色濃いものを有してゐることをこゝに知り得るであらう。

その後の報道によればチエコ各地に流血の慘事が起り、チエコ政府側でも一應は仲々强硬な態度を取つてゐるやうであるが、而してドイツ政府はチエコ政府に對してスロヴアキア人の民族自決、反獨派たるシロビー國防相、フイツシヤー內相の辭職、ボヘミア、モラヴイア地方に於けるドイツ少數民族の保護を要求したと言はれてゐる。これに對してチエコ政府は急遽スロヴアキア國會を召集することゝなつた由である。結局、事態はチエコ政府の出方如何によつて決せられると見るほかないであらう

要するにドイツはチエコ中央政府を押へてスロヴアキアの獨立を確保し、ドナウの咽喉を扼してその東方政策の遂行を容易ならしめようと意圖するものであらう。これに對して英佛はいかなる態度を取るであらうか、これは最近の經驗に顧みて、やはり英佛兩國はもはや發言權を喪つて居り、事態の成り行きを傍觀する外ないのではないかと考へられる。これにはスロヴアキアの新首相シドール氏が從來スロヴアキア國民黨の首領ではあつたが、今や同黨の內部分裂で統制力を持たず、獨立派からは叛逆者視されてゐて到底事態を收拾する力がないこと、したがつてドイツが强硬態度を保持する以上辭職するのやむなきに至るであらうし、チエコ中央政府としてもドイツの意思に反して所信を貫徹するだけの實力はなく、結局ヒトラー總統に引ずられることにならうといふ事情が考へ合はされるのである。こゝにはつきりと豫想されることは、ドイツの躍進であり、佛英の退却である。歐洲大戰後に蒔かれた種子は今や皮肉な成果に於いて刈られつゝある。

海州作戰の各部隊 蘇北平野を猛進 四散の敵軍全滅せん

【徐州十四日發國通】陸海空軍の緊密なる作戰によりわが○○部隊は蘇北平野を席卷し淮陰、海州、阜寧等敵の牙城を相次で屠り去り、敵第八十七軍總司令韓德勤は二月廿八日淮陰陷落に先立ち逸早く南方に逃げ、殘る繆徵流麾下の第五十七軍も各地に於て勇猛果敢な我軍に擊破されると共に、わが作戰進捗に從ひさらに悲慘なる運命に逢着し軍及び師團司令部ならびにその主力三千は血路を沭水西北地區に求めて更に山東省山岳地帶に侵入、卑怯にも後方攪亂のゲリラ戰術に出でんことを察知したわが○○部隊はこれを徹底的に叩き蘇北地區の掃蕩を目指し海州はじめ各地を占領後、間髮を入れず連日奮戰の疲勞ものかは陸空緊密なる作戰、周到なる戰鬪指導と相俟つて平野、平岩、生田、山本、立古、澤田、今田、中島の各部隊は八日一齊に出動を開始した

即ちわが平岩、生田、中島各部隊の敏速な包圍陣により坊山鎭を北上逃走せんとした第五十七軍は全く北上の希望を失ひ再び南下し坊山鎭、球陽、大伊山鎭、漣水のわが包圍網に舞戾り韓山、吳州、湯閘、馬屯集の四角形部落に集中、これに對しわが第二內部包圍陣を緊縮する平野部隊は十三日午後二時早くも吳州、韓山に肉薄、平岩、山本兩部隊は敵第百十二師長霍守義の本據馬屯集に、生田、今田兩部隊は同日午前八時第五十七軍司令部の本據たる湯閘に殺到、またこれに策應して立古部隊は馬屯集、湯閘の中間に夫々敗敵を包圍殲滅し

一方澤田部隊は球陽より東進約三千の敵を餌食に徐州大會戰以來の大殲滅戰を展開、急襲また追擊、遂に敵第五十七軍及び第十一師はわが軍の包圍攻擊により四散潰滅その主力は東南方に、一部は西方及び西南方に潰亂わが各部隊は目下海州作戰最後の壯絕極まる猛追擊戰を行つてゐる、海州でわが軍を邀擊一戰を豪語した繆徵流、霍守義等五十七軍首領は何れも枕をならべて戰死せるもの如くである

捕虜を釋放 警察局訓練所へ

【上海十四日發國通】上海戰においてわが軍に捕虜となつた支那軍兵士百六十六名は、○○兵團管下の捕虜收容所に收容され、皇軍の溫い庇護下に使役その他に從事してゐたが、爾來一年有餘捕虜全員の歸順の誠意を認められ、去る一月卅日全員釋放といふ破格の厚遇を受けた上さらに今後の生活保證のため一同上海市政府警察局訓練所へ斡旋入所せしめ修業後は警察局巡警に使用することになつた、この行屆いた皇軍の心遣ひに感激した捕虜一同は十四日代表を選んで渡邊中佐に今後東亞新秩序建設のために誠心誠意努力することを誓ふ旨の感謝狀を提出した

海州鹽務局辦公 署事務を開始

【海州十四日發國通】皇軍入城と共に逸早く來着した松岡下野兩山東鹽務局員は各方面と接收交涉中であるが、既に板浦、中正二鹽場の引繼も完了したので、十四日淮北鹽場管理局の前提として海州鹽務局辦公署を開設本格的な事務を開始した、淮北鹽場管理局の監督下に置かれる鹽場は大浦鹽口の臨興鹽場、海州附近の板浦鹽場、連雲港附近の中正鹽場、海岸一帶の濟南鹽場の四大鹽場で年產額百萬噸を下らず目下約卅萬噸のストツクもあり、北支における最大の鹽場としてその品質と共に有望視されてゐる

十七大都市々長參加 東亞都市懇談會 陽春四月東京で開催

【東京國通】東京市長招待の東亞都市交驩會及び六大都市招請の東亞大都市懇談會の計畫概要は十四日東京市から發表された、招請の目的は日滿支の大都市が緊密なる結合によつて東亞の新秩序建設に協力するもので、招請される都市は東亞の十七都市（日本六、滿洲三、中國八）即ち

△滿洲國 新京、奉天、哈爾濱

△中華民國 北京、天津、南京、上海、青島、濟南、杭州、張家口

で右代表は滿洲國三市長以下隨員十二名、中華民國八市長以下隨員卅二名、これに東京橫濱、名古屋、京都、大阪、神戶の六大都市ならびにその代表となつてゐる、プログラムは三月卅一日各代表入京、約一週間各方面を訪問、視察した後（この間東京市長主催懇談會）四月七日より六大都市懇談會に入り、更に橫濱、名古屋、京都、大阪、神戶を視察、四月十六日解散の豫定である

王通商代表離京 滿支親善の重責帶び

上海駐在滿洲帝國通商代表として滿支親善の重要使命を帶び赴任することゝなつた王慶璋氏は十五日午後一時四十分日滿官民多數の見送りを受け新京發あじあで赴任の途についた、王氏は十五日奉天に一泊し更に旅順、大連にて離任挨拶を述べた後十九日大連發廿一日上海に到着、直ちに通商代表部を開設することゝなつた

同代表は更に廿四日南京に赴き梁維新政府行政院長に對し張總理の代表派遣に關する書翰を呈上した後上海に歸り盛大な代表部開設披露を行ふ筈であるが、代表部は當分王代表の下に理事官、事務官各一名、主要四名を以て構成され、將來更に機能充實とゝもに人員增加を圖る筈で滿支通商貿易關係の改善ならびに兩國親善の上に多大の期待をかけられてゐる

ステートメント

王上海駐在通商代表は離京に當つて左の如きステートメントを發表した

中支民衆の輿望を負ふて東洋道義精神の發揚、反共滅黨を標榜し昨年三月廿八日南京に成立致しました維新政府は日滿支親善提携及び東洋平和の建設に邁進して居りますが、その結果我滿洲國と中支方面との關係は政治的にも經濟的にも又其の他各般に亘り日每に緊密の度を加ふるに至りましたので我政府は右に即應する爲維新政府との間に昨年十一月廿四日新京に於て通商代表相互派遣に關する公文を交換し上海に通商代表部を南京に同代表部辦事處を設置することゝなり圖らずも不肖私が駐在上海滿洲帝國代表に任ぜられ今般赴任致すことになりました、私と致しましては淺學非才誠に責任の重且大なるを痛感してゐる次第で御座居ますが赴任の上は粉骨碎身滿支間のみならず友邦日本をも加へた日滿支の親善提携に全力を盡し光輝ある東亞新秩序建設の爲最善を盡す覺悟で御座居ます、就きましては此の機會に各位の御援助と御鞭撻を賜はらんことを切望致す次第であります

三寒四溫

滿鐵新京支社長の平島理事は人も知る鐵大狗でしかも正眞正銘の劍道四段といふ偉丈夫だが、本年二月頃から玉突きに凝りだし、好敵手の古山新京支社次長を誘つてはヤマトホテルの玉突場に偉軀を現はす、最近では御本人も一突き每に「玉はどうもわしにはむかん」と正直なところを洩らすところを見ると雄をものするのとは聊か勝手が違ふらしい、口の惡いのが、氏の玉を突く構へを評して曰く「寶藏院流槍術の構へ」だと

開拓地街村制實施 行經分離の方針確立

開拓地における行政部門及び經濟部門は從來入植と同時に設立せられ各開拓協同組合において暫定的に兩者合一の下に行經一致の方針が採用せられてゐたが、滿洲國における街村制の施行によつて特殊的事情下におかれる開拓地においても街村制を施行すべきや否やにつき關係當局に於て研究を進める一方本年一月より試驗的に第一次彌榮、第二次千振の兩地に行經分離の街村制を施行した結果、何らの紛糾もなく圓滿に行はれてゐるので、いよ〳〵全般的に街村制を實施することに決定した、即ち開拓地と雖も滿洲帝國組成の一分子たるに異らず更に開拓地こそ滿洲帝國育成の模範村たるべきものなるが故に、これが形態は滿洲國の他の一般農村と同種の形態にし、以て滿洲國農村發展の一標準たらしむべく街村制を採用し、行經分離の形態を採用することに決定、第一次、第二次に次で近く第三次、第四次にも近く街村制の施行せられるものと見られ、茲に開拓行政上の行經分離方針は決定的のものとなつた

中堅指導者訓育講習會 開講式擧行

政府、協和會並びに特殊會社の中堅四十七名を集め將來人的資材の缺乏に惱む滿洲國の指導者として養成する大同學院の第二回中堅指導者訓育講習會開講式は十五日午前十時より大同學院講堂で星野總務長官代理源田總務廳人事處長橋本協和會中央本部長代理岡田協和會參事、井上大同學院長以下受講者四十七名參列の下に擧行、日滿兩國旗に敬禮皇居、帝宮を遙拜、殉國の英靈に默禱を捧げ日滿兩國歌齊唱、同學訓民詔書捧讀の後總務長官代理源田總務廳人事處長の訓辭、協和會中央本部長代理岡田參事の祝辭あつて午前十時卅五分閉式したが受講者は二ケ月間に亘り大同學院宿舍で寢食を共にし將來の滿洲國の指導者たるべく研鑽を積む事になつてゐる、井上大同學院長は左の如く語る

滿洲國中堅指導者を集めて人格識見をいやが上にも向上させ、一般人を指導させる目的でこの講習會は開催されたのだが受講者は匪賊がうよ〳〵してゐた建國當初に滿洲國入りをした人達ばかりで、その尊い體驗を交換し合ひ政府、協和會、特殊會社から選拔された人々が打つて一丸となり兄弟的な同志的な氣分でやつて行くので會期は二ケ月だが非常な成果を擧げ得るものと期待してゐる

滿支農產物關稅輕減 當然の措置なり 滿洲國政府當局見解

今回日本政府の滿洲農產物の關稅率輕減に關し滿洲國政府當局では右は日滿貿易調整上當然の措置であり、從來滿洲側に於てこれら農產物の對日供給を確保するため種々の方策を講じて來たことより見れば寧ろ遲きに過ぎる觀がある

即ち滿洲國では玉蜀黍については一昨年十二月貿易統制法實施と同時に同法適用品目として指定し、爾來專ら對日供給の增大を圖り本年度は約廿五萬頓程度價格にして約二千五百萬圓を豫定して居り荏胡麻子は近く同法の適用品目として追加される豫定で本年度の對日供給量は約七、八萬頓程度價格千四百萬圓であり蓖麻子油も專ら對日輸出を目標として種々の輸出增進方策を講じつゝある、綠豆、桐油その他の品目は大體支那よりの輸入品で直接滿洲には關係が薄いが日滿支經濟ブロツク確立の政策的具現の第一歩とされてゐる

風雲孕む滿ソ國境 儼然不動の國境監視隊

滿洲里にて 阪下健一

アルグンの氷河を挾んで日毎に繰返される西部國境における滿ソ兵衝突を氣にしつゝ國境の街滿洲里に到着したのは三月四日の朝だつた、南滿ではも早や嫩芽が出やうといふのに此處滿洲里の街は零下廿三度の寒さ、然も果しもなく續く蒙古の平原から吹きすさぶ朔北の風は耳も鼻も指もゴツソリと凍り落ちそうに冷い、滿洲里の街の印象は數年前のそれと少しも變つてはゐなかつた、驛員の顏も、プラツトホームを散策する旅人の足どりも、そして骨ばつた

楊柳を 透して觀る街の姿も、曾つての印象そのものゝ詩味豐かな國境の街特有のローマンチツクなものだつた、而しこの詩味豐かな國境の感傷はひとたび眼を白皚々の國境線の彼方に轉ずれば無慘にかきむしられてしまつて、二つの大きな力が相對峙する最尖端であると云ふ不氣味な緊迫感に打たれる、余は現地當局の好意によつて滿洲里を去る西方五十三キロのツアガンオーラの國境線を視察することを許され、自動車に身を托して滿洲里から西へ西へと雪の曠野をつゝ走つた、六輪車の自動車はドヽウド、ウと起伏する丘陵の麓をよこぎり、雪煙をあげて國境線へと驀進する運轉手はなれたもので巧みに濕地を避けて車を飛ばせる、何時ソ聯の奇襲をうけるとも分らない國境線は刻々に近づいて行くのに何と大膽な男だらう

窓をしつかり閉めて置かぬと、蒙古犬にやられたり、寒さのために凍傷にかゝりますよと大きい聲でどなつた國境のパイロツトはボウボウに伸びた口髯に凍りついたツラヽを外套の袖ですり落して、割れるやうなドラ聲を張りあげて『いざ行けそれ行け國境線へ』と國境節を歌ひ出した、ハラノールの湖を左に眺めて驀進してゐる頃、湖畔の蒙古人の包から小牛のやうな眞黑な蒙古犬が自動車をめがけて襲擊して來た

眞黑い

肉塊は何度も何度も自動車にドドウとぶつかつてゐたが、最後の一擊を試みた蒙古犬は無慘自動車の車輪に觸れ朱に染つて斃れてしまつたハラノール湖を過ぎて一時間も經つた頃、遙か彼方に緩やかなスロープに支へられた丘がツアガンオーラなのであるツアガンオーラは蒙古語で白い山と呼ばれる小高い丘のことだ、此處からソ聯ダウリヤの兵營までは僅かに廿三キロの將に目と鼻の間である、われわれの車を認めて山腹の宿營所から雪焼けした顏に無精髯を伸ばした國境線監視の勇士が現はれた、思ひがけぬ訪問をうけたうれしさと、銃後の話題の聞ける喜びに滿ち充ちた顏をほころばせて、ヤー、これは、といつてタワシのやうな手でギユーツと差出した手を握りしめた、此處まで來ると充分用意した防寒具も何の役にもたゝなかつた寒いから穴にはいらうと勇士は監視小屋に案內して呉れた、彈藥と、防寒具と食糧と、ローソクが狹い穴倉の中にきちんと整頓してあつた、ジーイつと小屋の隅に目を移すと、祖國の父から寄せられたたどたどしい筆蹟の書信と、戀れたばかりの愛兒をしつかりと抱きしめた女の寫眞がケースの橫にきちんと飾られてあつた、一つしかない

採光の

窓は荒れ狂ふ蒙古吹雪に凍りついてしまつてゐる、國境監視の勇士達は淋しいそして北極の氷穴生活者のやうなこの冷たい國境の穴倉で口をそゝぐ水にさへ苦しみ一塊の氷砂糖をも生命の如くに大事にし且つほのぐらいローソクの光を賴りにして、明け暮れソ聯領を監視し、ソ聯兵の國境線侵犯を排除しつゝ日滿共同防衛の第一線を確保してゐるのだ、支那大陸に轉戰して華々しい戰功を讃へられたる戰友に比し勝るとも劣らぬ其任務、しかも優勢な兵團を擁するダウリヤのソ聯軍を前にして不敵な面構へで國境を守つてゐる雄姿は全く神々しいまで尊く見えた、そして全身の神經を集めソ聯極東軍の動きを監視し銃を小脇に嚴然と國境に立つ監視兵の姿は毅然と進む躍進日本の姿を表徵するかのやうである、余は默々としてこの重大な任務を果す監視兵の勞苦に對し改めて國民の注意を喚起したい、凍りついた氷の山からグラスをソ聯領に靜かに向けると、肉眼では灰色の地平線の彼方にかすかに見えるダウリヤの街がグーツと眼前に擴大され數個の煙突から盛んに黑煙を吐く兵營がキヤツチされた、騎兵一個師と多數の戰車と飛行機を秘めるダウリヤの兵營は長く橫に延びて兵營裏の

雪原で

ソ聯兵が手榴彈の投擲演習をやつてゐるのが手にとるやうに看取される、この高地のすぐ前にタルダン兵舍があつて滿領の警備狀況を注視してゐるのだが、監視兵の語るところによると、五十騎ばかりのソ聯騎馬隊が屯してゐるとのことだが、まるで豕小屋のやうにボツンと取殘されてゐる、ダウリヤ駐屯のソ聯軍は時たま空陸相呼應して滿洲國側威嚇の國境行動を繰返すさうだが、それがきつと二三臺の故障を起し戰車をトラツクで引ばつて歸るのが常で日滿側に恥を曝すやうなものです、と監視兵が笑つた、タルダンの兵舍の右に監視哨があり、また滿洲里よりの丘にも監視哨があつて日滿側の動靜を監視してゐるのだと言ふ、最近この附近の國境線で滿ソの小ぜり合ひが多いので油斷もすきも出來ない、昨日もその向ふで對峙しましたが結局睨み合つただけで双方引揚げた、赤軍は近頃とても張り切つてゐるが、なあーに大したことはない、と顎でソ聯側をしやくつて見せた、恐るべき又賴もしい不敵さだ、余は寒風吹きすさぶ國境線に立つ毅然たる勇士の姿と、その

不敵な

國境のソ聯軍を呑むの心構へに言ひ知れぬ信賴と力强さを感じ兵隊さん有難うと風雲に悖す勇士に感謝を捧げ氷の山國境の監視哨をあとに再び自動車を走らしてアトポールとマチエフスカヤのソ聯領を右手に見つゝ何時擊ち出すやも知れぬ興奮とスリルに滿ちた雪の西部國境を突切つて滿洲里へと急いだ

貴族院本會議

【東京國通】十五日の貴族院本會議は午前十時十六分開會直ちに日程に入り

一、日本產金振興株式會社法中改正法律案

ほか六件を委員附託

一、明治四十五年法律第廿三號中改正法律案

一、地方鐵道法中改正法律案

一、軌道法中改正法律案

の三案を可決成立せしめ、更に競馬法について土方寧氏と荒木文相との間に質疑應答あり最後に請願十件を採擇に決して同十一時十三分散會

歸京途次の 中野代議士病む

【上海十四日發國通】議會開會中の長期旅行がはしなくも衆議院で問題となり小山議長より歸朝の上議會出席方の勸告を受けた中支方面旅行中の中野正剛代議士は、十三日南京より來滬し、十四日上海發旅客機で歸朝すべく航空會社上海支社に座席を豫約してゐたところ突發性リウマチスに冒され歸朝を延期、目下上海アスター・ハウス・ホテルにて一切の面會を停止し療養中であるが、同氏の議會休暇期限は十五日を以て滿了するので十四日小山議長宛電報並に文書を以て再賜暇願を送附した、なほ回復までには約二週間を要する見込みといはれ、或は議會終了迄の歸朝は困難視されてゐる

賞勳局が南支に 村田書記官派遣

【東京國通】賞勳局では漢口攻略戰以後における岳陽方面の各戰線、廣東、海南島方面に至る各地の功績調査をなすため村田書記官を派遣することゝなつた、同書記官は陸軍の岡田少佐、磯貝中佐、海軍の淺田少佐等と共に十五日朝東京驛發西下福岡から飛行機で上海に向ふ豫定

國有財產主任者會議開催

經濟部では十四、十五兩日本部會議室において大同二年七月國有財產施行以來最初の全滿國有財產事務取扱主任者會議を開催した、第一日は西村次長の挨拶につぎ本部提出の一時的問題につき協議し午後六時散會した、第二日は興安局、開拓總局その他各部局提出事項について同樣協議した

ソ聯國境大野火

十四日午前十一時廿分頃綏芬河北方廿五粁滿ソ國境十九號界標と二十號界標との中間、ソ聯領內の巡察路附近より突如發火、前日來の烈風に火は見る見るうちに燃え擴がつて附近一帶の大野火となり、十五日朝に至るも熄まず遂にソ聯トーチカ陣地を嘗め盡し、目下附近の展望所及び監視哨に延燒して天に沖する黑煙は遠く滿領內からも望見される

英防備演習擧行

【香港十三日發國通】英國支那艦隊及び東印度艦隊所屬の巡洋艦、驅逐艦、潛水艦、航空母艦等廿五隻は來る十七日より卅日までシンガポール軍港を中心に同港防備演習を行ふ

日滿支を通ずる東亞通信網確立
電々本年度事業計畫

日滿支を通ずる東亞通信網の紐帶は益々强靱化しつゝあり殊に滿洲電々は創立日尚淺きに日支を繫ぐ廻線路としての任務を果しその重要性は益々重きを加へてゐるが、日本側の日滿支通信網の擴大强化と呼應して同社は本年度事業計畫として起業費總額約三千萬圓を計上事業の完璧を期することゝなつた、事業計畫の大要左の如し

一、奉天、新京間の無荷ケーブル化、之は十四、十五兩年に亙る繼續事業として行はれるもので本年春着工明年上半期竣工の豫定である

一、電信回線の新增設、大連―東京、大連―大阪、奉天―大阪、哈爾濱―東京間に新增設を行ひ、之に伴つて國內關係回線の施設を整備する、尙ほ之と並行して東部北滿―北鮮間、大連―天津間に新設を行ひ、北滿防共通信ルートの完璧を期する

一、新京、東京間に寫眞電送を開始する、之は既に電々側においては大連―新京間に行はれてゐるもので日本側の準備完了次第ケーブル線による寫眞電送を開始するものである

一、四月一日より日滿間無裝荷ケーブルによる電話本開通＝安奉間の無裝荷地下ケーブルは昭和九年測量に着手、工事費三百二十萬圓を費し昭和十二年三月竣工開通せるものにして日滿間の試驗開通も既に昨年二月行はれ、日本側の小部分の工事を殘すのみとなつてゐるので來る四月一日を期し本開始の運びに至つたものである、又之に伴ひ連絡經路として奉天―福岡、奉天―大阪、奉天―東京間の無裝荷ケーブルも同日開始の運びになる、之を以て日滿間の通信網は大體完璧の狀態になる

一、電信事務開設本年は各地に約五十局を新設する、尙ほこのうちには郵局、縣、旗公署、驛等に委託するものを含んでゐる

一、電信機械の改良、非常用小型無線機の增設をはじめ局內諸機械、電線設備の擴張、改良が計畫されてゐる

一、電話施設、電話度數制度が四大都市に施かれると同時に約四十局の電話事務を開始する

一、尙ほ放送施設としては奉天、哈爾濱兩放送局の二重放送化（各一キロ）も近く實施され通化には小放送局を新設（十ワット）する豫定である

鐵道局に業務移管
總局中心主義を廢止

滿鐵では新事態に即應して總局管下各鐵道局の權限擴張の大方針を決定し、從來の全般的總局中心主義を廢して出來得る限り各鐵道局に漸次業務の移管を行ふことゝなつた、すなはち來る四月一日には鐵道總局に調査局の新設、總局直屬の北滿江運局の新設等が實施されいよ〳〵新體制に一步を踏み出すことゝなつたが現在總局において營業局を猪子理事、水運局を佐藤理事がそれ〴〵擴張事務を擔當してゐる有樣に鑑み兩局の社員局長制の確立並びに滿鐵の新體制への飛躍に伴ふ人的整備等の必要を痛感、茲に滿鐵全般の人事大異動が行はれることゝなり目下人事局に於て具體案を練つてゐる、而してこれが實現は新年度即ち四月一日と見られ、その範圍は前記二局の社員局長制實現に伴ふ各鐵道局長その他幹部以下の大異動を行ひ以て新體制に即應せしめんとしてゐる

增產計畫決定
オイル・シエール
一億五千萬圓投ず

撫順オイル・シエール第二次五十萬トン增產計畫に對する滿鐵重役會議は十四日午後二時より五時間にわたり鐵道總局重役會議室において佐々木副總裁、平山理事を除く松岡大村正副總裁以下全重役、丸澤中央試驗所長、撫順炭礦大橋製油工場長、宮木同採炭所長等出席して開催、昭和十六年度末完成の第一次五十萬トン計畫に併行して第二次五十萬トン計畫（所要資金一億五千萬圓）を日滿兩國政府の全面的支持によつて遂行する件を社議として決定、滿鐵では直ちに目下上京中の佐々木副總裁の諮問を俟つて資金問題について協議を重ね、新京當局へ右滿鐵案を提出するとゝもに一方日本政府にも正式提案をなし、日滿兩國の全面的支持を得てオイル・シエール增產に積極的に乘出すことゝなつた、同案によると昭和十四年度は資金資材の關係から多少の難關があり、三年計畫は遲延の見込みで、昭和十七年度末頃には豫定の年產百萬トンに達する筈で、右工事は第一期廿五萬トンは第三年度に生產され、これと併行して第二期廿五萬トンも第四年度昭和十七年度末に生產され、茲にわが國人造石油界に一エポックを劃する一大事業が完成されるもので、早くも各方面の期待を集めてゐる

春の廐舍めぐり ⑭

勇躍する甘王、睦月、武勇（上原口廐舍）

昨年秋競馬を一轉機として型破りの成績を擧げたる上原口廐舍は今年も稍々同樣の在廐馬であると共に各抽有力陣を多數編成するに至つた、この各抽群より頭株をあげれば矢張り昨年秋一次の優勝を獲得したる甘王を筆頭に推さねばなるまい、全く期待を裏切つて成績を擧げたのは甘王であつた、當時七十一キロのカンカンを背負ひ聊か重量苦の域にあつたが、ラストに强い脚だけあつてこの優勝を物にしたものと云へよう、これが又大穴となり單勝四百六十七圓六十錢、複勝五十四圓七十錢といふ驚くべき高額配當であつた、馬格を擧げた甘王は順風を孕んで二次、三次とチャンスを狙つて追つたが及ばず他廐舍の駿鋭に降つてしまつた、本年は少なくとも七、八キロの重量輕減となるから上原口廐舍では再び晴れの一戰に進めるだらう、甘王の成績を拾つて見ると各抽第七位出走回數十六、一着八回、二、三着四回、その受賞金額は二千五百七十圓といふ數字だ、甘王と同樣によく働いた馬に武勇の好調を傳へられてゐるが、この馬も昨年前年競馬で樂勝して上つてゐる通り本年も同廐舍の第一線に立つ駿馬であらう、甘王と同じく康德四年の春抽にして本年九歲駒馬だ、この馬も千六百五十圓の受賞金高を得てゐる、更に上原口廐舍の强力メムバーの一つ睦月の健在である、昨年故障氣味であつたが頑張り强よく差脚に物を言はして千百十圓といふ成績をあげた、この巨豪に加へて舞鳥の進境を特筆せねばならない、舞鳥は昨年好調に乘らず受難の一年を送つたが、本年こそ調敎タイム良く破天の意氣を示してゐるやうである、この外に趙鵬程、撫順伊勢、撫順天榮等の第二陣を引さげて立つ上原口廐舍の健陣には將に春風駘蕩の感を抱くものがある

▽……△

同廐舍の一粒外馬撫順國光は昨年秋第二次より當場に出馬三日目に鞍を上げて新古外馬の優勝レースに出場榮冠を狙つたが金印に一馬身で破れ、再び第三次の制覇を期して立つたが遂にチャンスを得ずしてしまつた、今年は用意周到の堅陣を目指すものと思はれるが、各地より來場の古外馬多く撫順國光の懸命なる健鬪を希望しよう、同廐舍の春抽は僅かに二頭にして第二濱龍、章武の二頭のみである、同廐舍の在廐馬は左の通り

▲古呼　撫順國光、大利根
▲各抽　甘王、武勇、睦月、舞鳥、趙鵬程、撫順伊勢、濱龍、光隆、彥九郎、撫順天榮、新濱千鳥、撫順筑波
▲春抽　第二濱龍、章武

【寫眞は上原口騎手】

▽……△

今回をもつて春の廐舍巡りも一段落を告げることになつた、實は以上書いた事をノートに收めて置いて第二段階の調敎行程を俟つて書きたかつたのであるが春近くなれば待つものは競馬ファンである、先づ參考迄に書いた譯で特に重量と受賞金等を取材して見たが、今度改正になる負擔重量の參考の積りである、これからの各廐舍は本格的調敎に入る譯であるが、筆者もまた本格的情報にピッチを上げて書くことにしたい（野口生）

小麥粉五百萬袋
天津方面の滯貨に仰ぐ

滿洲における主要食料品たる小麥粉の配給については製粉聯合會の努力にも拘らず原料小麥の不足或は輸送等の關係から僻地においては頗る不圓滑を來し、遠隔地消費者の不評を買つてゐるが、當局及び粉聯においてはこれが原因は第一に品不足にありとなし、先づこの方面の解決を急ぐ模樣である、即ち昨年度小麥生產高は旱魃のため約三割の減少を來し又本年度豫想收穫高も稍々減收を報じてゐるので本年度は益々その需給の溝を深めるものと思はれ、推定需給量年額三千五百萬袋の小麥粉生產は到底望み得ない狀態にある、これに對し小麥の增產を圖るは勿論であるが、早急に好結果も期待し得ないので結局小麥の輸入を仰ぐことゝなる、大體不足分小麥粉は五百萬袋と豫想されるが、現在天津を中心とせる北支に多量の滯貨が見込まれてゐるのでこの方面より輸入をなすことゝなつたが、若し同地よりの輸入に俟つほかなく大豆輸出による爲替を振り向けるとしても五百萬袋、約三百萬圓と云ふ巨額に上るので北支小麥粉輸入に關し取敢へず何等かの方策を講ずることが要望されるに至つた

關東州水產振興
創立總會

設立準備中の關東州水產振興會社は愈々來る十七日午後二時から大連遼東ホテルに創立總會を開催三月末日迄に登記を完了することゝなつた

農業倉庫を設置
開拓民の必需品を配給

幾何級數的に逐年激增入植する開拓者群に對する生活必需品、種子、農具等の配給は從來主として現地協同組合の要求に從ひ滿拓公社斡旋課の手を通じて行はれてゐたが、入植の激增に伴ひ要求品の數量、種類等は益々增加するに對し現地と滿拓とが遠距離であるために生ずる時間的澁滯或は公社の人手薄等からともすれば配給が澁滯し勝ちになるので滿拓を中心に鋭意研究中であつたが、この程右配給圓滑化を目的として開拓行政に一新紀元を劃する農業倉庫制度を採用するに決定した

即ち大體開拓地關係の省公署所在地を一單位としたブロックを形成、一ブロック每に農業倉庫を建設しストック可能なる生活必需品、農具、種子等の一定數量を貯藏し、ブロック內開拓地に於ての要求必需品は開拓地協同組合よりの申出により早急に右農業倉庫より配給することゝし、現地開拓者の要求を迅速且つ豐富に滿たし將來の開拓事業の圓滿なる發達を助長せんとするものである

貯藏すべき種子については日本側帝國農會の援助により、各府縣農會の斡旋を求め蔬菜種の入手を主として行ふべくまた右倉庫制度確立によつて釀すべしと見られる生活必需品配給會社との摩擦は勿論避け、寧ろ兩者相互聯關の下に各々の分野において機能を發揮し有無相通主義により併行する方針である

開拓政策研究に
研究所設置

開拓事業の轉換期に直面して滿拓公社では同事業の今後の新發展に資すると共に今後の新情勢に對處するため開拓事業全般に亙る調査研究を行ふ目的の下に近く開拓研究所の設置を考慮中である、しかして同研究所においては開拓民の入滿以後の諸對策は勿論北滿の開拓地における日本人の生活樣式を合理化し現地の氣候風土に合致せる家屋、風物、衣服等に關しても科學的研究を行はしむる豫定である

開拓展覽會
四月大阪に開催

濱江省開拓廳では日本開拓民の誘致對策に腐心しつゝあるが、四月中旬頃大阪において拓殖移住協會、拓務省、滿洲國共同主催の下に開拓大展覽會を開催、北滿開拓地現狀ならびに開拓政策等を廣く內地に宣傳紹介し對滿開拓方針に對する認識の徹底增進を圖ることゝなり目下招墾科を中心に出品資料の蒐集整理に大童となつてゐるが、相ついで建設されてゆく平和鄕、開拓村の全貌を表現した模型を製作するほか、寫眞ならびに生產物等をも參考資料として出品する方針である

滿業社債
三千萬圓發行

【東京國通】滿洲重工業シ團たる十一行四信託代表者は十四日興銀に參集、鮎川滿業總裁より本年度事業ならびに資金計畫につき說明を求めたのち、差當つて社債三千萬圓を發行する事に決定した、條件は四分三厘パー、十二年度前回と變らず拂込みは大體五月上旬となる豫定である、なほ同社の本年度事業資金中內地市場に仰ぐものは一億五千萬圓の巨額に上る見込みである

訪日銀行團
愈よ廿九日出發

滿洲銀行協會では既報の如く友邦日本の產業經濟狀態を視察するため視察團を組織する方針を決定、中銀の斡旋を得て準備中であつたが、十四日鄭中銀監事以下十九名の人選を終り愈々廿九日より約一ヶ月に亙り時局下日本各地の產業經濟を視察することゝなつた

附屬工業調査
近く產業部で實施

日本における犧牲產業の滿洲轉出に對し商工省ではこれが積極的癥策に乘出し着々準備を進めつゝあるに對し、滿洲國側としても日滿一體の見地より可及的援助を行はんとしてゐるが、これが基礎的先決要件として產業部では近く滿洲側において不足せる各種業者の調査を行ふことゝなつた

即ち產業部では日本側の中小工業者轉出の要望もあり、國內的にも五ヶ年計畫遂行上必要なる機械工場ならびにこれに附隨する人的資源不足を告げてゐるものがあるので、これら部分については日本における遊休施設を滿洲に移駐することが日本の失業對策と關聯し一石二鳥の效果をあげるので、これが調査を早急に開始することゝなつたのである

旣に奉天省公署においては奉天、撫順、鞍山等の企業地帶において必要視されてゐる下請中小工業の調査も行つてゐるが今回はこれを全滿的に纏めるもので近く大企業會社に依賴し內地中小工業者の移駐を希望する種類、數量等の調査を行ひ右調査の結果を來る廿日の奉天における日滿官民合同の座談會に提出して轉失業者滿洲移駐の具體案を決定する基礎となすことゝなつた

なほ奉天省における調査の結果不足せる中小工業としては優秀なる技術者ならびに機械設備を持つ十人乃至二十人職工を有するものを希望し業態別においてはミシン製造工場、自轉車部分品製造、紡織機修理工場、電氣器具製造工場、鐵器工場、鐵骨組立工場、小形鑄物工場、建築用具工場、仕上旋盤工場、煖房工場、機械仕上工場等が擧げられてゐる

商況欄（十五日後場）

各地株式市況

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
新鐵	[illegible]	[illegible]
滿新	[illegible]	[illegible]
大新	―	―
豆新	―	―
土木	―	―

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
滿取	[illegible]	[illegible]
東新	―	―
大新	―	―
滿業	―	―
同新	―	―
日產	―	―
五品	―	―
鐘紡	[illegible]	―

新京取引市況

●大豆

先物	寄	引	出來高
三月限	六、六八	六、七〇	一、二〇〇車
四月限	六、八六	六、九四	一、四九〇車
五月限	―	―	―
六月限	―	―	―
七月限	―	―	―

●高粱

先物	寄	引	出來高
三月限	―	―	―
四月限	四、八六	四、九一	一五車
五月限	四、九五	四、九七	五車
七月限	―	―	―

手形交換高（十五日）

[illegible]枚　一、四七五、三九九、五四錢

家庭

豆ニユース（三月十六日）

◇三中井百貨店
▲小學校用鞄文具類賣出し
▲新學期用机本箱賣出し
▲通學用腕時計置時計賣出し

◇寶山百貨店
▲春の銘仙賣出し
▲春の多摩結城入荷
▲春の帶求評會
▲春の洋裝コレクシヨン
▲敷島錦丘兩高女制服調製
▲通學服賣出し
▲關西學生聯盟寫眞展
▲滿洲觀光寫眞懸賞入選作品展
▲寶山掘出し市

▲春のネクタイ、ワイシヤツ陳列
▲新發ハンドバッグ陳列
▲新柄銘仙大會
▲仕立實川名古屋帶賣出し
◇新京發賣所衣服部
▲吉野町松屋洋品店の店仕舞品大投賣り、全商品二割引
◇みしまや呉服店
▲春物新柄發表會

日露戰爭參加の露軍々人座談會（上）

出席者
前ロシア帝國陸軍少將　ビ・ア・オストログラツキ（五八）
同陸軍少將　エ・ス・チエルニヤルスキー（七二）
カザツク中尉　イ・ニ・ムラートフ（六〇）
通信隊少尉　イ・エル・ボテーヒン（六五）
陸軍中尉　エ・ア・アレキサンドロフ（五九）
駐支大使館附武官陸軍大佐（クロパトキン將軍附）
參謀本部支那語通譯ブロンスキー（六四）
司會者　赤羽國通記者

興亞事變下に迎へた第卅四回陸軍記念日に際し、全滿各地においては日露役に護國の鬼と化したわが將兵の大慰靈祭を執行したが、同時に滿洲に骨を埋めた當時の敵國ロシア軍將兵の碑に對しても美はしい武士道精神に立脚して、それぞれ心盡しの會向を行ひ在滿白系ロシア人をして感激の涙をそゝらせた、この日奉天大緯路白系ロシア人クラブにおいて舊帝政ロシア軍人から見た日露役と、その回顧をサモワールを圍んで夜更けまで聽いた、以下はその座談會の速記大要である

□　□

赤羽記者　日露會戰も今は昔の話ですが丁度卅四回の記念日を迎へるこの機會に皆さんが如何に勇敢に戰つたか、また日本軍は如何に戰つたかといふことを皆さんの側からお話して下さい、皆さんの胸に輝く勳章の功績や今まで餘り人に話したことの無いやうな話をお聽きして當時を回顧したいと思ひます

オストログラツキ少將　自分は當時中尉で普蘭店附近の戰鬪でミシチエンコ將軍の麾下にあつてまづ第十師團の野津軍と戰つた

チエルニヤルスキー少將　わしは一九〇四年一月上旬に旅順に赴任したが、殘念ながら會戰の直前哈爾濱に轉じたので乃木軍とは勿論、戰鬪にも參加出來なかつたよ。

ムラートフ中尉　自分は戰爭が始まつた時既に遼陽に居つたので最初からかつてです

ボテーヒン少尉　一九〇四年長春に赴任した、自分はザバイカルの出身で戰鬪部隊でなく言はゞ軍屬で、吉林方面へ軍需品の供給を命ぜられ、奉天以東の輸送に當り奉天陷落の際も專ら軍需品の調査方面を命ぜられ、戰爭に參加したことはない

アレキサンドロフ中尉（眼を輝かせつゝ）　自分はペトログラードから滿洲へ日本軍と戰爭しに來たのだ、日本の將兵と同じく勇み立つてやつて來たが、戰爭が濟んで引揚げた時の氣持ちは戰爭をしなければよかつたといふ後悔の念を懷いて歸つた

ブロンスキー大佐　私は大使館附武官で當時は中佐だつた

赤羽記者　では戰爭の話を…

アレキサンドロフ中尉　旅順を護れといふので旅順港をはじめ附近の戰線に彈藥をどしどし送つてゐたが、三月九日いよいよ總退却することゝなり「奉天にある荷物全部を汽車に積んで送れ、そして日本軍の進擊を阻止するために渾河の鐵橋を破壞せよ」といふ命令で自分は九日の午前七時に手押トロツコで出發、渾河鐵橋を爆破し最後の汽車に乘つて逃げた、鐵橋爆破の功で將軍刀を貰つた

ムラートフ中尉　三月八日奉天に來たら「直ぐ引揚げろ」といふ命令で二百臺の馬車に澤山の食糧品を積んで北陵方面に退却しようといふことになつたが、荷物を積む暇もなく呆々の態で汽車に乘つて逃げたが全く夢中だつた、それで食糧品や馬車やその他の軍需品は支那人が皆持つて行つてしまつた、行方は判らない、その時の驛の兵站部（列車司令）は今の柳町の鐵道の陸橋のところにあつた、まだその邊りに倉庫の跡らしいものがあるといふことだが

アレキサンドロフ中尉　九日最後の奉天會戰にはどうしたことか咫尺も辨ぜぬやうな黃塵でこれに正面から吹きつけられた露軍は目を明けることも出來なかつた、實に不利な戰爭をやらされた、自分は今日まで永く滿洲に住んでゐるがあんな蒙古風には初めて會つた、日本軍はこの風に乘つてどんどん射つて來るといふ始末だつた

オストログラツキ少將　自分が最も激戰したのは遼陽附近だつた、奉天會戰では左足に彈を受けた

海外短信

シロホン頭出現

【ロンドン發】世界始つて以來の「シロホン頭」を持つた男がこの程ロンドンに出現人氣を浚つてゐる、この男はＯチーアと言ひ木又は堅いゴム製の玉を尖端につけた棒で叩くとコンコンとシロホンそつくりの音がする、しかも彼は獨特の技術によつて如何なる曲でも見事に演奏出來るといふから呆れるの他はない、此頭はロンドン醫學界でも問題となりＸ線にかけて研究の結果彼には珍しい二重頭蓋骨があることが判明した、すなはち通常の頭蓋骨の上に又薄い頭蓋骨が蔽ひかぶさつてをり中間に相當大きな空洞がある從つて彼の頭は非常に大きく小學校時代から福助のニックネームで通つてゐたが生來音樂好きの彼は特殊の練習によりこの頭の空洞附近の筋肉を動かしてその大きさを變じ高低自在の音を出せるようになつたもので、音域は三オクターヴに及びハーモニカなど顏負けである、どんな節でも演奏するが呆れたことに彼自身は、
「僕はジヤズをやると頭が痛くなるので、クラシックものゝ方が好きだ」と

連載漫畫　オテンキメロチヤン　長崎拔天作

健康相談

結核性の病症に苦しむ

（問）　廿二才の婦人ですが、二人の子供を産み、今一人二才の男兒を養育して居ます、四年前から肋膜炎に罹りまして一時良くなりましたが、又再發した樣で此の樣な狀態が四年も續きましたが、最近特に食慾が減退したり、胸部が苦しく、呼吸が苦しい樣な症狀を呈し、其の上時に咳嗽も出ます、是れは結核性ではないかと思はれますので（まだ專門醫の診察を受けません）ビタミン或は榮養劑の注射をしたいと思ひますが、何日位の間隔で注射したら良いでせうか、尙外に良法が御座いましたら御教へ下さい（不幸患者）

（答）　肋膜炎は肺結核と深く關係があります、貴女の訴へに依りますと結核も充分疑はれます、然し肋膜炎だけでもさう云ふ樣な症狀がありますから、正確な事は診察しませんと明白に斷定出來ません、是非共專門醫の診察（一般診察、レントゲン寫眞、血液反應）を受けられる樣御すゝめします、ビタミン或は榮養劑の注射は結構ですが、それのみにて治癒するものではありません（隔日位に注射します）肋膜炎の場合は安靜にして胸部濕布、ベクトリ注射とか其他種々藥劑を用ひますし、肺結核の場合は安靜大氣療法を第一とします、いづれにしても治療の方法病狀を診て色々檢査して決定されるものですから、やはり一應診察を受けられ醫師の指圖に從はれたいものです、限られた紙上ですからお答へも滿足にはゆきません、新京には此の種相談に應ずる爲めの施設が在ります、御利用なされたいと思ひます（回答者市立保健所健康相談部係り）

人相學と合性（五）

橘　哲洲

三形質による合性

人間の體質を三つに分類して觀る方法があります、これを三形質の觀方と言つてゐますどの人間も營養質、筋骨質、心性質、の三者で出來てをりその働きで人間は活きて行くのであることはいふまでもありませんが、人間には十人十色

萬人萬樣　の樣多の區別があるのはどこから來るかといふに、この三者の組成の分量、狀態が異つて居るからで、他人との區別はそれを見分けることによつて出來るのであります、即ち人間の特徴は以上三者の按配の狀態から生ずるもので、それが個々體の特徴となり、個性の特徴となり、運命の象徴となるのであります、ですから人間の特徴は萬人萬樣でありますが、結局すれば分量の上から三つの配合の多い少いで極ることになります。そこで人間の基礎的性別を次ぎの三つに分けます。

（一）筋骨質――三組成の内、骨組や筋肉の秀でたもの
（二）營養質――三組成の内、血と肉が他の機能より優つてゐるもの
（三）心性質――神經や腦の機能が他の二者より發達してゐるもの

どの人間でも以上の三つの性質のいづれかに當て嵌ることになりますが、實際には同じ筋骨質のものでも、幾分營養が優れて居るものや

心的機能　が營養より發達して居るものもありますそれが他の質でも同樣にいふことが出來て、次ぎの九分類が出來ます。

（筋骨質）純筋骨質、營養性筋骨質、心性的筋骨質
（營養質）純營養質、筋骨性營養質、心性的營養質
（心性質）純心性質、筋骨性心性質、營養性心性質

が大體において、その最もすぐれて發達した組成をとつて筋骨質か、營養質か、心性質のいづれかに決せしめられます。この人間の特徴を示す標準については、生理學者や、心理學者が古くから研究されて居りました、そして最近まで教育者間に用ひられ權威となつてゐた人間を四つに分ける方法、即ち多血質、粘液質、膽汁質、神經質の四氣質分類法はギリシヤの昔、ヒポクラテスによつて定められた方法でありましたが、人相學の發達は

生理解剖　の上からこの三形質の分類法が見出されたのであります。そして右の三つの生理的解剖的特質は人間の外貌の上に、どうあらはれてゐますか、そしてその外貌のあらはれは、その人心性のいかなる特徴をあらはすものであるかといふことを觀察しませう。

筋骨質の特徴

筋骨質は他の組成よりも筋骨組成が發達して居るのでありますから、その外貌は一般に男性的特徴で骨張つてゴツゴツした感じを與へます。丈は他に比して長く、四肢は太く、肩巾が四角張つてをり、顏は長面で、目鼻口等は大きく脂肪が少い。毛髪は濃く太く毛深く、かういふ體質の持主は一般に男性的、活動的で戸外の生活を好み、行動は徹底的で輕便でありません。しかし物事に對し熟慮し、輕卒に走らず、忍耐持續の力強く喜怒の情をあらはす事に鈍いが、一度情に激すれば容易に己をまげない。一體に仕事を愛し

よく働く　男性としての典型的氣質をあらはすものであります。が女子のこの氣質の人は多く男優りの勝氣な女で、職業婦人として成功して居る人、女で男もおよばぬ仕事を成し遂げる人など、多くこの型の婦人でありますがいはゆる女らしいところに乏しく、ために男を壓したり、又男に疎んぜられたりする傾きがあります。

營養質の特徴

この質の人は筋骨や、神經組成よりも營養組成の充溢した人、即ち血の過充な人を指すもので一般に肥つて丸々しい感じを與へます。肩巾より胸腔は廣く、厚く、腹部は圓く膨脹し、四肢は肥大して居りますが、長からず次第に尖細になり、手や足は體軀に比べて殊の外少さいのが常であります。又頸部は短くして大く、頭と顏とは矢張り一つの特徴を帶び、顎および顏の下部は膨大して、血色は黃褐味を帶びるものと

淡紅色を　帶びるものと二樣あります。そして毛髪は一般に薄く細い。この質の一般の傾向は忍耐敢行よりも衝動的、活動的であります、勤勉固執よりも思想と行爲とにおいて迅速果敢でありますその容貌が安易愉快を示す如く、思想の表現も自由でありますが他の機能が比較して發達してゐない、ため自ら働くより他を働かしめ、直覺的官能的で樂天、娛樂を好む、人が金が出來て贅澤になり、支配的になつて來ると肥ります。婦人でも矢張りさうであります。しかし一般にその質は女性を表現する體質といつてよいのであります。

ラヂオ

けふの番組

「MTCY新京放送局」十六日（木曜日）

朝

七、〇〇（大連）ラヂオ體操・入港船のお知らせ
七、二五（大連）中等滿洲語講座
七、五〇ニユース
七、五〇（大連）朝の音樂　秩父固太郎
管絃樂（レコード）
一、歌劇「アルヂエリアのイタリー人」序曲　ロッシーニ作曲
二、圓舞曲天體の音樂（合唱付）　ヨーゼフ・シユトラウス作曲
三、謝肉祭序曲　ドヴオルザーク作曲
八、二〇氣象通報
八、五〇建國體操
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東京）經濟市況
一〇、〇〇（大連）家庭講座　婦人と文學情操　石森延男
一〇、二五（哈爾濱）料理獻立
一〇、三五（哈爾濱）家庭メモ
一〇、四〇（大・新）經濟市況
一一、三五（大連）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

晝

〇、〇一晝の演藝（レコード）
一、浪花節　一本刀土俵入　廣澤虎造
二、落語　兵隊ごつこ　三遊亭金馬
〇、三〇（東・新）ニユース

一、〇〇（大・新）經濟市況
三、〇〇（大・新）經濟市況
三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東京）ニユース
四、四〇（大・新）經濟市況
氣象通報・ニユース
ニユース「鮮語」
ミユージックコメディ「鮮語」
放送交響

夜

六、〇〇（大阪）子供の時間　新京放送劇同人
連續劇ほがらか部隊（三）
六、二〇（東京）コドモの新聞　若草こども會　關屋五十二

東京無線

六、二五（哈爾濱）初等ロシア語講座　櫻木新吾
七、〇〇（東京）ニユース・告知事項・今晩の番組
七、三〇（東京）國民歌謠　日本國民歌　文部省撰定　われらをみなは　獨唱　平井美奈子　ピアノ伴奏　高橋美子
七、四〇（東京）講演　最近我が國輸出振興策の動向　商學博士　小林行昌
八、〇〇（東京）合唱　國立混聲合唱團　ピアノ伴奏　土川正浩　指揮　矢田部勁吉
勝利の歌　ブラームス作曲
第一部　ハレルヤ
第二部　我等が神をほめたゝへよ
第三部　あゝ我は見たり
八、三〇（東京）連續ラヂオ小說　盲笛（下）　吉川英治・作　坂東簑助
九、三五（東京）時報・ニユース・ニユース解説
氣象通報・ニユース・告知事項・明日の番組
一〇、五〇今日のニユース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間
アナウンサー　上森（朝）池谷（晝）荒井、渡邊（夜）

出生

▽寶清胡同第二代用官舍一三〇道滿三郎二男俊德（十一月十一日）
▽花園町三丁目三番地木村留吉三男貴生（十一月十二日）
▽金輝路政府第四代用官舍五五ノ七號杉山時次長男茂實（十一月十三日）
▽清和胡同四〇四丸岡武雄長男樂哉（十月十四日）
▽隆禮胡同第四代用官舍七〇五號伊達樹一長男定男（十一月十四日）
▽菊水町二丁目十三ノ二細井四郎次男和郎（十一月十四日）
▽昌平胡同六一〇ノ二村里伊代治長男淳（十一月十六日）
▽安達街二五久保茂長女和子（十一月十六日）
▽清明街四〇四杉山銀三長女貞子（十一月十八日）
▽雲鵜胡同三〇八號中村孝二郎二男邦夫（十一月十八日）
▽壽和街六一四岡田弘長女禮子（十一月十九日）
▽同光胡三一一小柳保一三女郁子（十一月二十日）

學ナ熱ニ

(カット……中野政行畫)

創作

道は晴れてあり (四)

安部正三

「それぢや生れる子供が可哀さうぢやありませんか、そりやうかく子供を持てないつて言ふ氣持は判るけど、私達の場合にはそんな事しなくつてもどうにかなりますわ」

「そんな事言つたら僕も君も破滅だよ」

「どうして?」

「そんな事言つたつて、實は僕には妻があるんだよ」

彼女の胸は一ぺんに塞がつてしまつた。

「それぢや、貴方は始めつから私を騙すつもりで」

「そんな事はない、つまり、なんだ、食へなくなれば踏臺になつてくれる位の女、僕はそれを考へてゐたんだ、それが深入をしてしまつて」

照子はこの瞬間春日には伴ひがたいものをはつきりと意識した。

「私は貴方と會つて落ち着いた生活を取戻したの、二人で闘へるだけ闘つて、しつかり立直るつもりだつたのよ」

何んたる事だ、何んと言ふ事だ。昨日まで自分の生活の半分だつた男が急に小さく映つて、悲しかつた。彼女は針で刺されるやうな苦痛と焦慮とを感じた。今の青年とは、唯目先の事だけを考へて金を摑まれる時だけ聯合し利害が衝突すれば分裂するのだ。理想もなければ主義もない、それでゐて言ふ事だけは立派なのだ。

「づるさを餘ぎなくされた僕等が」

春日の言ふそんな事は最早耳に入らなかつた、彼女は靜かに立上つた。

「ほら御覽なさい、男なんて皆そんなものよ、一度マルキシズムに傷ついた男なんて力強さうでも、聖殿を開けて見たら蜘蛛の巣だらけの戸棚に過ぎなかつた、こんなものよ何時か祇園の姉妹つて映畫見た事あるでせう、あの中で主人公が、男はんちう男はんは皆あてらの敵や、それこそ男はんちうもンをひどいめに逢はしてやつてもえゝのや……つて叫ぶ所があつたでせう、私あの獨白まだ覺えてるわ女つて、クリームのやうなものね、外見は堅さうでも指を突込むと、ぐにやあ、となつてしまふんですもの」

道代はかふ言ひながら林檎を剝いてゐた、照子は紅茶を飲み終ると

「でも私、何とかして子供を生みたいと思ふの、理想の社會、理想の人生、私は何もいらないし、何もないわ、今度の事だつて私にも補へない缺點があつたんだわ、あまりに空想的に過ぎせめて愛情位は理想主義で取り組みたい、そんな考へがいけなかつたんだわ、眞實に生存競爭の劇しい世の中で眞實一點張りの生活なんてしてゐたら落伍するばかりね、人と人、社會と社會民族と民族、みんな生きる爲に劇しく闘爭してゐるぢやないの」

「だけど、目前の事をどうするの、これから先、私生兒を持つた母親として、どんな壓迫にお堪へて行くつて事はむづかしいと思ふわ、世間の人つて、(あの人私生兒を生んだのよ)とそれだけでその人間の價値をきめてしまふんですものね」

彼女は落ちついて言つた。

ペタリと空氣の拔けた風船のやうになつて行く自分を照子は無理に振ひたゝせながら

「でも私子供は將來の希望だと思ふの、こんな時代にいちばん苦しいのは私達女です、私達の闘爭はこれからも長く續きます、もしも私が衰へたらその時、私の意氣は、子供にまかせるの、春日は行つてしまつたけど子供はこの世でえらんでたつた一人の男の形身なんですもの」

道代は微かに笑ひながら

「それはあまり自己慰安だわ貴方は將來の希望で目前の不安をごまかしてゐるのよ」

「どつちにしたつて色々考へれば一歩も動けなくなつてしまふわ」

彼女は溜息をつきながらぼんやり言つた。

道代は立上つて背伸びしながら

「まあいゝわ、貴方だつて今に考へが變つて來ると思ふわあゝ、お湯がすつかり冷えちやつたわね」

とニユウムの湯沸しを取り上げると微かに笑を殘して炊事場へ立つて行つた。彼女は茶卓の上にこぼれた湯を引き伸ばして丸や三角を描きながら、春日の生活をいとほしんだあの頃の身分に大きな愛着を感じた。炊事場では、道代が

あゝそは彼の人か　うたげの中に

と椿姫の一節を唄つてゐる。照子は立上つて窓に寄り街路を見下した。春風の流れ始めた街は明るい人で賑かであつた。彼女はやつぱり子供は生まうと思つた。たとえ親子供どんな屈辱を受けやうとも、生れ出るものは生ませなければならない。まして將來のことは誰にも分りはしない、子供だつてどんな偉い人にもなるか知れない、いや私の力できつと偉い人間に育て上げて見せる。それが受胎した者の責任ではないだらうか、彼女は、じつと晴れ渡つた空を眺めながらどうしても子供を生まうと思つた。(終)

絶望の詩人 (1)

アントン・チエホフ論

遠藤美津男

チエホフの作品に接する人ならば、誰しも知る如く、初期の作品に現れたチエホフと晩年のそれとは全然似てゐないことである。

若きチエホフは快活で無頓着であつて、枝から枝へ飛び交ふ小鳥を思はせるものがあつた。然し、チエホフは僅か二十七か八の時、一八八八年から九年にかけて小說「退屈な話」と戯曲「イワノフ」を發表した。之が彼の新しい時期の始まりを劃し、しかもそこには當時明かに彼の遭遇してゐた激しい危機が反映してゐるのである。

「イワノフ」と「退屈な話」は、チエホフの作品の中で特に自傳的性質の強い作品である。その殆んど一行一行が歎欲に満ちてゐるが、人が他人の不幸を見てそんなに涙を流すとは、一寸想像出來ないことである。正しくそれはチエホフの身につまされた悲哀であつて、それが晴天の霹靂の如く突然彼に襲つて來たのである。今や悲哀は彼を捕へて再び去るべくもなく、彼はそれに對して手の下しやうを知らないのであつた。

「イワノフ」の主人公は、自分をば働き過ぎて疲弊した勞働者に譬へてゐる。僕はこの比較をば其儘この劇の作者にも適用して誤まる恐れがないものと信ずる。

疑ひもなく、チエホフは非常に働いて、そのために彼は破滅したのであつた。しかも彼が働いたといふのは激しい肉體勞働ではない。彼が破滅し挫けたのは、何も彼が自分の力に餘る企てを試みたからではない。それは全くつまらないことで、只ほんの一寸したことから、つまづき、足を滑らせただけなのである。……

それで以前の快活な、無頓着なチエホフは消え去り「眼覺時計」に發表した愉快な物語の時期は終り、新しい人間、陰鬱な、氣難しい、「罪人」が我々の前に現れるのである

そしてこの男の言葉は、この世で多くの經驗を積み、今更何に出會つても驚かないやうな人にし、恐怖の念を懷かせるのである。

「退屈な話」の主人公は老教授で、「イワノフ」の主人公は若い地主である。しかも此二作のテーマは同一なのである。教授は働いて來て過去とはもうすつかり緣を斷つてをり、今や自分の周圍の現實的な生活に參加することの不可能なのを感じてゐる。イワノフも亦働き過ぎ、こゝに用のない、「餘計者」となつて現れてゐるのである。

若し人間の本性に從つて、健康や能力や才能を失つたものは直ちに死すべきものであるならば、老教授も若いイワノフも餘命數刻を殘すに過ぎない筈の悲劇的運命にある。

然し、何の役にも立たない人間、人生の中からその本質や又その人生である所以のものをとり出して利用する能力をすつかり失つてゐる人物が僕等には不可解な自然は人間配合を適用して、生き續けさせてゐたりするものである。

しかしもつと奇妙なことにはこの破滅した存在は、自分の位置の認識と感情を除いた他のすべてのものを一般に喪失してゐるのだが、かゝるときに智的能力は寧ろ精練され、非常な割合で發達するものゝ如く思はれるのである。そして往々平凡な普通の人間が、老教授やイワノフの如き特殊な境遇に置かれると、見違へる程變ることがある。その時人間の中には、智性や、才能や、天才すらの兆候が現れることがある。

患者は悲劇的であり得るか?と、曾てニイチエは問ふてその答を與へなかつたが、トルストイは「イワン・イリッチの死」の中で答へてゐる。イワン・イリッチは、平凡な普通の人間で、すべて困難な問題的なものは避けて進み、人生の靜穩と愉樂とのみを求めるといつた男であつた。所が一度び悲劇の冷たい風に觸るゝや、忽ちの内に全く變つた人間になり、晩年のイワンイリッチは、僕等にソクラテスやパスカルの身の上と同じやうに深い感銘を與へ、心を動かせてゐる。

僕にいはせればチエホフはトルストイの晩年の作に影響されてゐる。トルストイが、文學の中で眞實を述べ、いひたいことを何でもいふことが許されてゐるといふ進路を開いて見せたからこそ、チエホフは文學の形式を裝ひ、「退屈な話」に盛られた如き思想を敢て發表する危險を、自分自身の大膽さで以て冒す決心がついたのである。

そして「退屈な話」と「イワノフ」がチエホフの告白となつて公にされた。

この二作は恐ろしい小說と戲曲である。その人物は、絕對に逃れ路のない位置に否應なしに導いてゐる。老教授やその弟子のカーチャの絕え間ない愚痴に對して、人間は一體どんな返事が出來るといふのだらうか?僕は此處で、チエホフが形而上學的、實證的の何れを問はず、凡ての慰安を辣め拒絕してゐたことを發見した。

陳腐さ

—本池祐二「塵境」(『滿洲行政』三月號)—

ひと通り書けてはゐるのである。しかしどうも陳腐だと言ふほかない。

酒場で知つた男との同棲、男は仕事でよく他處へ出掛けるので、いつか女には他の男が出來、その男の子を姙んでしまふ、そしてその男は逃げて行く、それで嘘を言つて夫の子にしてしまふ。

この題材が決定的に陳腐なのである。そのやうな小說はもう隨分と書かれ過ぎてゐるのである。作者にしてもそれは知つてゐるであらう。然らば作者は何か新味を出すことに努めねばならん筈である。それをしなくては新しい創作することの意義を失はれるのだ。(御垣衛士)

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し(係)

△統計月報(一月)(奉天商工公會、五角)

△滿洲浪曼(2)竹內正一「自眠堂徂徂」長谷川濬「家鴨に乘つた王」靑木䕃吉「浮雲」長谷川四郞「犯人日記」袁犀・大內隆雄譯「隣り三人」王清定「滿洲の胎動」用章・大內隆雄譯「魚骨寺の夜」詩、隨筆、木崎龍「文學の表情」森信一「滿洲文化映畫に就て」等を盛る、菊判一七六頁(新京大同大街文祥堂、八十錢)

△滿洲評論(三月十一號)時評「協和會本年度工作方針の概要」「スペイン紛爭の實體と國際政局」柳澤博一「インフレ途上にあるナチス經濟」堀勇雄「義經傳說の展開過程」等(大連市大廣場、滿洲評論社、十五錢)

△力行世界(三月號)永田稠「滿洲移民の轉換期」は注目すべき論策(東京市板橋區小竹町、力行世界社、三十錢)

△滿洲鑛業協會會報(二月號)山口四郞「鞍山式鑛鋼床」近村吉利「石炭を資源とする液體燃料」「重力探鑛に關する摘錄」(新京大同大街滿洲鑛業協會、六角)

△奉天商工公會月報(二月號)「滿洲高梁の農業政策と其工業」「奉天金融略史」等(奉天商工公會、五十錢)

△業務資料總目次(滿洲電信電話株式會社)

技術優秀 タケヤ靴店
三笠町二ノ一 電3五二三六

國産最高級 セーロン種
アルマ紅茶
販賣店 大石茶舗
祝町二丁目(太子堂前) 電話3六四二七番

誤れる觀念打破 兩師熱辯を振ふ

運命開拓講演會大盛況

既報、觀相學の眞髓を說明し斯道に對する誤れる觀念を一掃、一般の認識を是正せんとする東京豫言協會主催、本社後援の『運命開拓大講演會』は十五日午後七時から記念公會堂に於て開催された、講師は東都に於て既に定評ある斯界の中堅、東京相學館長橘哲洲、東京上野大觀堂主山本哲仙兩師である、絕好の機會と多大の興味を持つ會場にぎつしり埋つた聽衆の拍手に迎へられて定刻開會

先づ橘哲洲氏が壇上に起ち『趣味と實益の觀相學について』と題して觀相の性質並びにそれの應用等觀相學を平易に約一時間半に亙つて解說聽衆をしてなる程と心から納得せしめ

次いで革新豫言者として闘志滿々斯界の逸材と謳はれる山本哲仙氏は『易思想と運命解剖』の題下に約二時間に亙つて易を思想的に眺め從來易が占ひに成り立つてゐた誤れる觀念を打破し占ひとしての易を徹底的に否定科學としての易を餘すところなく解說立證した、この兩氏の薀蓄を傾けた獅子吼は聽衆に多大の感銘を與へ盛會裡に同十時半閉會した【寫眞は會場と講演の橘哲洲、山本哲仙兩師】

住宅地の建築には資材供給の利便

住宅難を口實の家賃値上等 斷乎、不許可の方針

住宅難は國都の深刻な悩みとして今や官民共にこれが緩和策に懸命奔走中であるが、いづれにしてもその根本對策は住宅を新築增加することに歸するものであり關係當局に於いてもこの方針を以つて今後に對處せんとし、現在市内の住宅區域に未建築として空地のまゝ放置されてゐる箇所に對し臨時國都建設局をしてどし〳〵建築を慫慂せしめる筈である、然し地主側に於いて資材難を口實に建築を遷延せんとするが如き場合に於て當局は極力資材の供給に利便を圖らうとするものであり今後市内の住宅建築は一段と拍車を加へるものと見られ頗る期待されてある、それにしても現實に惹起しつゝある住宅難の齎らす紛爭に對して如何に處せんとするか、この當面の問題は市民に至大の影響を齎らすものであり首都警察廳保安科ではかねて考究中であつたが紛爭の一部である家賃の値上げを目的として警察に持込まれたるものに對し左の如く取締方針を決定し十五日管下各署に指令を發した、即ちこの種紛爭については各方面の情況を考慮の上調定、圓滿を期せんとするものであるが

一、住宅難を理由として値上げの目的に出た場合

一、家賃の値上げを目的として追出しを畫策した場合

そのいづれにも斷乎として許さずとの方針である

民間航空に軍は絕對支持

町尻軍務局長言明

【東京國通】空の第二陣たる民間航空は大日本航空會社實現と相俟つていよ〳〵飛躍的發展が期待されてゐるが、十五日の衆議院における同會社法案委員會席上多田滿長氏（民政）の質疑に對し町尻陸軍省軍務局長は軍の立場よりこれが絕對的支援を吝まざる旨を言明、民間航空への協力援助に關し左の如き抱負を開陳した

軍と民間航空の依存關係ほど緊密を要するものはない、民間航空の作戰援助は枚擧に遑なく或は輸送隊の編成に或は偵察連絡に作戰上收めた效果は偉大であり將來迅速を旨とする大作戰に際してはより一層密接なる連繫を必要とするものであるために軍としては絕對支持を與へる、即ち人にあつては乘員養成機關を充實し一般國民の航空思想の涵養に留意すると同時に物にあつては航空工業力の培養に努め一日も早く世界列强に伍する程の民間航空力を充實せねばならぬ、民間航空の主要目的たる輸送事業については今回大日本航空株式會社の一元的經營により飛躍的發達を來し得るものであり輸送關係においても軍の目的とするところと一致し兩々相俟つて所期の目的を達成し得る、次に各種團體、學校等に對する教育その他の事業については飛行協會或はその他の委員會等を母體とし、現在活躍する各種の團體、學校を統一して政府の有力なる援助を得て一元統制機關の下に一大發展をさせる必要あるは言を俟たぬ、軍は第二陣の民間航空にし絕對的に協力するものである

防共各國のお友達と世界平和に協力

東京の一少年が滿露兒童に可憐なたより

「親愛なる滿洲國の少年少女の皆さん、そして白系露人の少年少女のみなさん」と東京の一少年から手紙による可憐な國際親善の交驩を申込んで來た、この少年は東京市澁谷區新橋町六の鵜飼勝也君で、この程外務局宛に

私は日本の少年です、今回貴國が防共協定に參加されこゝに滿、日、獨、伊、洪の五大國家が手に手を取り合つて反共の陣をかためる時、私は先づ貴國を初めとし防共各國のお友達と仲よくなつて行かうと考へて居ります、この機會に親善のお手紙を滿洲國のお友達のみでなく在滿の白系露西亞人の少年少女とも交驩して強く正しく世界平和に協力したいと思ひます、お手數ですが同封の手紙をお友達のみなさんにお傳へ下さい

と大晴れ少年親善使ぶりを示し、グラフから切り抜いた東京名所の寫眞數葉を同封、滿洲の子供達には日本文で白系露人のそれは英文で

私は日本語と英語しか知らないからその何れかで御返事を下さい

と子供らしい親善の便りを寄せて來たものである、外務局では早速協和會本部と連絡、この可憐な少年親善使の希ひを果させることになつた【寫眞は日英兩文の手紙】

左黨、安心せよ

酒稅增徵による不當吊上防止 日本酒の影響輕微

滿洲國政府は來る四月一日から淸酒、麥酒、紹興酒等國內釀造酒類に一齊增稅を行ふことゝなつたが右のうち在滿日本人に最も影響の深い淸酒に就ては大體四割の酒造稅增徵を行ふことゝなり本年度釀造期の十一月以後となれば當然若干の淸酒値上りを豫想されてゐる、然しながら滿洲に於ける淸酒釀造業は相當大きな利潤を上げてをり、酒稅增徵によつて直ちに酒價を增徵程度に引上げることは不當と見做されるので政府は特に淸酒價の不當吊上げを防止する政策的見地から日本より輸入する淸酒關稅による特別の調整方法を講ずることゝなり、大體現行の關稅率に大なる變更を加へないことゝなつた模樣で、このところ左黨への淸酒稅引上げ影響は極めて微々たるものとなつたやうである

國境地帶の協和會工作痛感

皆川部長歸京

北滿地方を視察旅行中であつた協和會皆川總務部長は十四日午後三時海拉爾より飛行機で歸任、十五日登廳山積せる事務の處理に當つたが國境地方視察の談を左の如く語つた

北滿地方の視察は今度が初めてゞ黑河、海拉爾、滿洲里一帶を充分に見て來た、ソ聯は國境一帶にその軍備は勿論、文化、產業と各般の施設を集中せしめてゐるが、これはとりも直さず隣接滿洲國國境住民に對する威嚇と宣傳のためであることは自明であり、協和會工作を通じて國境一帶の住民に滿洲國は眞の王道樂土の有難さを知らしめ生活の安定を計ることの必要性を充分痛感しました、今後はこの地帶の特殊工作について充分研究して對處するつもりです

入學志願激增すれど教員は依然不足

教育行政積極的方策樹立

滿洲國々礎の確立は治安の確立、產業開發の進展に伴ひ著しき躍進の跡を示し、諸政の刷新見るべきものがあるが、從來の方針が只管產業開發に集中された結果、國礎確立の重要因子たる滿洲國の次の時代を背負ふ第二國民に對する教育行政が等閑に附されたかの如き觀があり、產業開發も一應軌道に乘つたとみられる今日、國內教育問題解決のために當局も漸く教學刷新を圖り國礎分子の育成に邁進する方針を決定した

即ち政府は民生部教育司長の兼任となつてゐた訓練所長を專任所長とし、新任日系教員の訓練は從來八ヶ月を一ヶ年に延長し再教育の徹底を期し子弟育成機關たる中央師道訓練所の擴充を期し、中央師道訓練所において從來教官、司書の增員を行ひ、地方師道訓練所にあつては從來教官は委任官たりしものを薦任官とし、傍ら人員の增加をも行ひ、中央、地方を通じて子弟教育の要素に携る教師に對する教育の完璧を圖ると共に教員拂底を補ふべく臨時教員養成所の設立も計畫中である

現在の初等教育界の現狀は左の如く滿洲國發展と共に初等教育を受けんとする入學志願者激增に反し師道學校入學者は漸減といふ反對現象を呈し、眞に寒心に堪へざるものある折柄、この種政府において教育行政に對する積極的方策を樹立するに至つたことは頗る時宜を得たものといはれる、なほ優秀教員の拂底因の一は產業開發に伴ひ師道學校卒業後一ヶ年の義務年限終了後轉業するものが多いために教員の待遇改善問題も一般の要望と共に政府の研究題材となつてゐる

△康德五年度全滿初等學校入學志願者　八五三、九〇一名

同入學せるもの　六〇一、〇〇一名

就學し得ざるもの　二五二、八八二名

△師道學校生徒募集數に對する志願者數

	募集數	志願數
佳木斯	一五〇	一六〇〇
奉天（海城、東豐、四平街を一括）	七五〇	六五〇〇
齊々哈爾	一五〇	三〇〇
錦州	豫定數通り	
寧安	五〇	二八
承德	一〇〇	七三

△師道學校卒業者で義務年限經過後轉業せるもの

奉天	一六％
海城	四五％
四平街	一六％
東豐	二〇％
全滿平均	二六％

△待遇

	國民優級學校	國民學校	國民學舍
教諭	三六、四〇	三二、四〇	二九、四三
教導	二六、九二	二四、四七	二二、二〇
教補（代用）	二一、六六	二三、五六	一八、一八

註＝平均初等教師俸給二七圓一〇錢

△建國前に比し

學校數　五千校增加

教員　一萬人增加

生徒　五十萬人增加

軍隊に劣らぬ

警察補助員召集訓練好成績 森田警務科長講評

既報、一朝有事に際し警察補助員として國都警備の重大使命を背負ふ協和義勇奉公隊の精鋭分子を以て組織する警察補助員の第一回召集訓練は全滿各都市に魁けて去る六日より十五日まで十日間に亙つて中央通警察署をトツプに首警管下六警察署所屬人員〇〇〇名第一部要員に對し總隊長于特別市長、副總隊長金子少將柏原本部第一科長その他關係者臨場の下に本部第三科長首警森田警務科長が執行官となつて實施、十五日の和順警察署を最後に多大の收穫を收め意義深き第一回召集訓練の幕を下ろしたが執行官として連日陣頭に立つた森田警務科長は談話の形式を以て次の如く訓練講評を發表した

一、御蔭樣で本日を以て第一回の召集訓練は相當の成果を收めて終了しました、過般發表せる如く今回の訓練は軍隊の簡閱點呼の精神を以て實施せるものにして即ち防衞思想普及の程度、健康狀態、服務上の義務履行の確否等を查閱し所要の教訓を與へ義勇奉公隊員中の精鋭分子をして遺憾なく本分を完うせしめるを以て目的としたのであります

二、集合成績は極めて良好でありまして士氣旺盛終始勇猛邁進の氣槪を以て訓練查閱を受けられましたことは誠に欣快とする處であります

三、召集に關しては何處迄も自發的義勇奉公の精神を尊重致しまして些かも强要することなく各署幹部並びに各地區隊長の御努力に依りまして召集致しました處病者、他行者を除く以外は殆んど出席されまして吾々の最初抱いてゐた集合成績に對する危惧を一掃してしまつたのであります

四、基本訓練により規律觀念が涵養せられ有時に際し第一線警察官と眞に一體となり都市防衞の爲に各種警護業務に從事せらるゝことになれば吾々の努力は喜ぶべきものとなり猶且國民防衞線に盤石の重みを加へることになるのであります

五、訓練中臨場せられた防衞司令部の鈴木少佐は「こんなに張り切つた呼名點呼は本職の軍隊も顏負けする」と喜ばれてゐられた位大したものでした、將來隨時此種訓練を反復演練する意圖でありますが選出された補助員はもとより所屬の長におかれましても萬障繰合せられて喜んで訓練に出場せしめられんことを御願する次第であります

晝火事三件

◇……十五日午後一時二十分ごろ新京鐵道北軍用路六滿人李某の家より出火、半時間あまり炎上して同家を全燒した、損害二百圓、原因は家人の失火からとみられてゐる

◇……同午後三時十分ごろ市內蓬萊町五丁目七番地山本某方物置より發火、逸早く驅けつけた消防隊の活躍で物置を燒いたのみで半時間あまりで鎭火した、損害は百圓あまり、原因は目下のところ不明、中央通署で取調べ中である

◇……同午後五時半ごろ市內朝日通十三番地權生基方二階より發火、消防隊の活動により僅々二十分で鎭火、損害五十圓、原因は煙突の不完全なところから出火したものとみられてゐる

柴崎總領事代理

本月六日總領事三浦武美氏に事務引繼を了した前新京總領事代理柴崎白尾氏は來る二十一日〝はと〟で出發內地へ歸還する【寫眞は柴崎總領事代理】

滿毛新京事務所

滿蒙毛織株式會社柏木勝光氏は同社新京事務所々長永井瀾市、同副所長瀨戸勝治氏と事務所開設挨拶に十五日來社

大津關東局總長、先だつて猪を手に入れて早速關東局の食堂で「シシを喰ふ」會を催したが、高等官連中には大津總長が「シシを喰ふと十年前の古キズが出るそうだから、胸に覺えのあるものは度胸を据ゑて喰べてくれよ」と言ふので、皆うまさうに煮えてゐるのを眼前にして箸を出せない人が四、五人あつた、「喰へない者は罰金だ」と早速食堂懲罰令によつて罰金をとり「ウアッハハ…」といと痛快に豪傑笑ひ▲シシでテストせられた若い連中は空腹を抱へて喰ふわけにも行かず、痛いところは握られるやらイヤ〳〵しい限りであつた▲ところがその後十日許りして偉外總長が市立醫院の外科に現れて手術をした、腋の下に大きな「デキモノ」が出來て切開したのである、それ見たことかとイキリ立つたのが罰金組「總長もシシ喰つた酬いだ、身體が大きいのですぐ出るのが暫らくして出たまでだ、罰金位では濟ません」と鬼の首でも取つたやうな喜び振り、サテこの結末は如何相成りますや？

けふの天氣　北西の風晴一時曇

きのふ　最高 〇度九　最低 零下一一度一

告示第二號

本官三月六日前任柴崎總領事代理ヨリ事務引繼ヲ了セリ右告示ス

昭和十四年三月六日

在新京總領事 三浦武美

若殿膝栗毛

(禁上演上映)

中川雨之助

竹越一郎畫

(二百九十一)

不思議だ

その下であたりを見廻してゐた傳藏は、不圖思ひ付いて洗足のまゝでヒヨイと庭へ下りた。ザアッと湯をかける音と、洗ひ桶を、流し場に置く音とが間近に聞える。

竹格子のはまつた小さい高窓の外へ、傳藏は又た忍び寄つた、風呂場の窓であつた。

足爪立てゝ覗いてみると、狹い湯殿は、濛々と湯氣で一ぱいであつた。その湯氣の中に、小燈の灯が、ぼんやりと濡れたやうに點つてゐた。

ヂッと瞳を定めて居る傳藏の眼に、彼方向きになつて、セッセと糠袋を使つてゐる婦の裸形が、次第に白々と映つて來た。

その裸體のうしろ姿は、なるほど、さういへば、何處かお銀に似た姿であつた。しかし、彼方向きでは、顔が分らない。

『あら、まあ、いやなお客樣』

突然、女の頓狂な笑ひ聲がした。

傳藏は、びつくりして振り向いた、宿の女中が、風呂を焚きに來て、彼の後に立つてゐた。その女中が、夢中で風呂場を覗いてゐる傳藏を笑つたのだ。

傳藏も狼狽へた、が、湯殿の中のお銀も、その聲に驚いた、驚いた拍子に、ヒヨイと窓の方を向いた、瞬間傳藏はチラとその顔を見て取つた。

『あ、やつぱりお銀だ!』

傳藏は、女中の手前、きまりが悪いのでサッサと廊下へ戻つて、そのまゝ、二階へ引揚げて來たが心は甚だ穩かでなかつた。

『しかし不思議だ。どう考へても不思議だ、世の中に、こんな不思議が有るだらうか』

旅にでも、魅されてゐるのではないかと思つた、自分で自分の頰ッペタを抓つてみたが、やつぱり痛かつた。夢ではなかつたのだ

『みんな靜まれ』

傳藏の制止で、座敷騷ぎはピタリと、水を打つたやうに靜まつた。

『女どもは彼方へ行け!』

言下に女どもは、バタバタと皆階下へ行つた、

『集まれ』

隊士たちは、車座になつて傳藏を圍んだ。

傳藏は、そこにあつた火箸を握るとそれで、疊へ字を書きはじめた、皆の眼が、火箸の先を追つた、そして、どの眼も皆、驚きに瞠られた。

『獄門になつた筈のお銀が、今夜此家の下屋敷に泊つて居るぞ、死んだと思つた彼女が妥に姿を現はした所を見ると怪しいのは、世上の風說の出所だ、お互に安心は出來ぬ、今度こそは、ぬかり無くお銀を捕へろ、江戸の樣子は彼奴を絞れば、分る筈と』

傳藏の握る火箸がさういふ意味を書き示して行くのであつた。

お銀は、そんな恐しい密謀が、直ぐ頭の上で、企てられて居ようとは、夢にも知らなかつた。

その夜もまた、御墨付入の錦の袋を枕元に敬つて、一夜の夢結んだのであつた。

明る朝、彼女が床を離れた頃、傳藏一味の者は、既に出立した後であつた。しかしその中の一人が、見張の役となり、お銀の樣子を探るため、中村屋の附近に張り込んで、今か〳〵と彼女の出て來るのを待ち受けた。

そんなことを、知らう筈のないお銀であつた。

朝の五刻といふに、やつと中村屋を發足した、それを見定めて、見張の浪士の姿は、いづくともなく搔き消すやうに消え去せた。